

第3章 調査結果の分析

1 定住性

-
- (1) 居住地域の評価
 - (2) 地域の暮らしやすさ
 - (3) 特に暮らしにくいと感じること
 - (4) 定住意向
-

1 定住性

(1) 居住地域の評価

問1 あなたは、お住まいの地域について、どのように感じていますか

(○はそれぞれ1つずつ)。

■ 〈普段の買い物が便利である〉が7割台後半、〈通勤や通学などの交通の便が良い〉が6割台後半

ア 単純集計・経年比較／居住地域の評価

(ア) 住んでいる地域について感じていることについて、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた【そう思う】の高い順でみると、以下のとおりである。

- ① 〈普段の買い物が便利である〉(77.8%)
- ② 〈通勤や通学などの交通の便が良い〉(67.6%)
- ③ 〈快適で安全なまちである〉(60.2%)
- ④ 〈まちなかの花や緑が多い〉(60.0%)

(イ) 「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた【そう思わない】の高い順でみると、以下のとおりである。

- ① 〈自転車利用者の交通ルール、走行マナーが良いと感じる〉(62.6%)
- ② 〈文化芸術に親しめるまちである〉(50.2%)
- ③ 〈景観・街並みが良好である〉(43.5%)

(ウ) 前回調査と比較すると、16項目のすべてで【そう思う】が減少している。減少幅が3ポイント以上の項目は、以下の5項目である。

- ① 〈子どもたちが文化芸術を楽しめるまちである〉(−6.4ポイント)
- ② 〈よく行く、または行きたい公園がある〉(−4.4ポイント)
- ③ 〈通勤や通学などの交通の便が良い〉(−3.6ポイント)
- ④ 〈自転車利用者の交通ルール、走行マナーが良いと感じる〉(−3.5ポイント)
- ⑤ 〈文化芸術に親しめるまちである〉(−3.5ポイント)
- ⑥ 〈景観・街並みが良好である〉(−3.2ポイント)

図1-1-1-① 経年比較／居住地域の評価

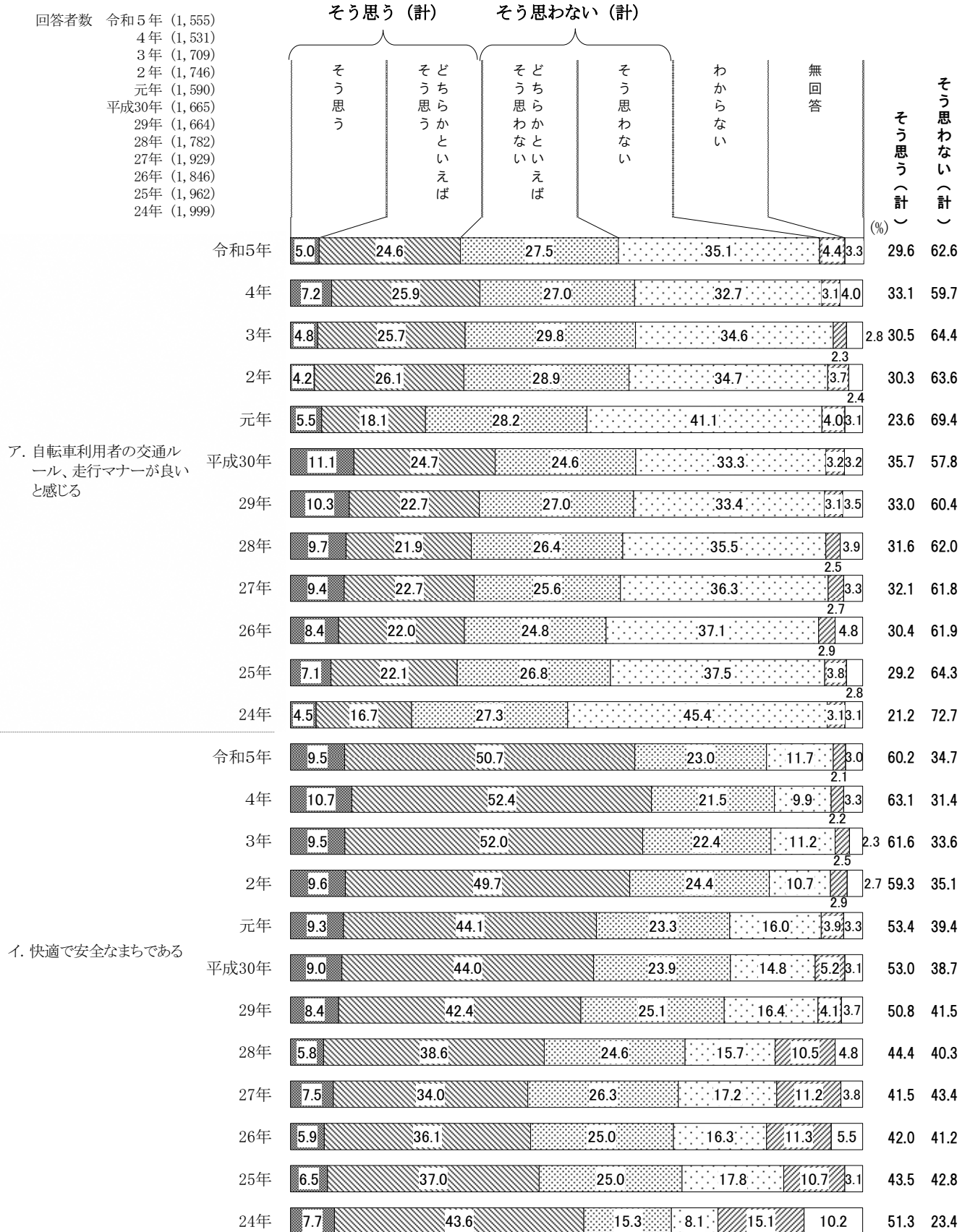


図1-1-1-② 経年比較／居住地域の評価

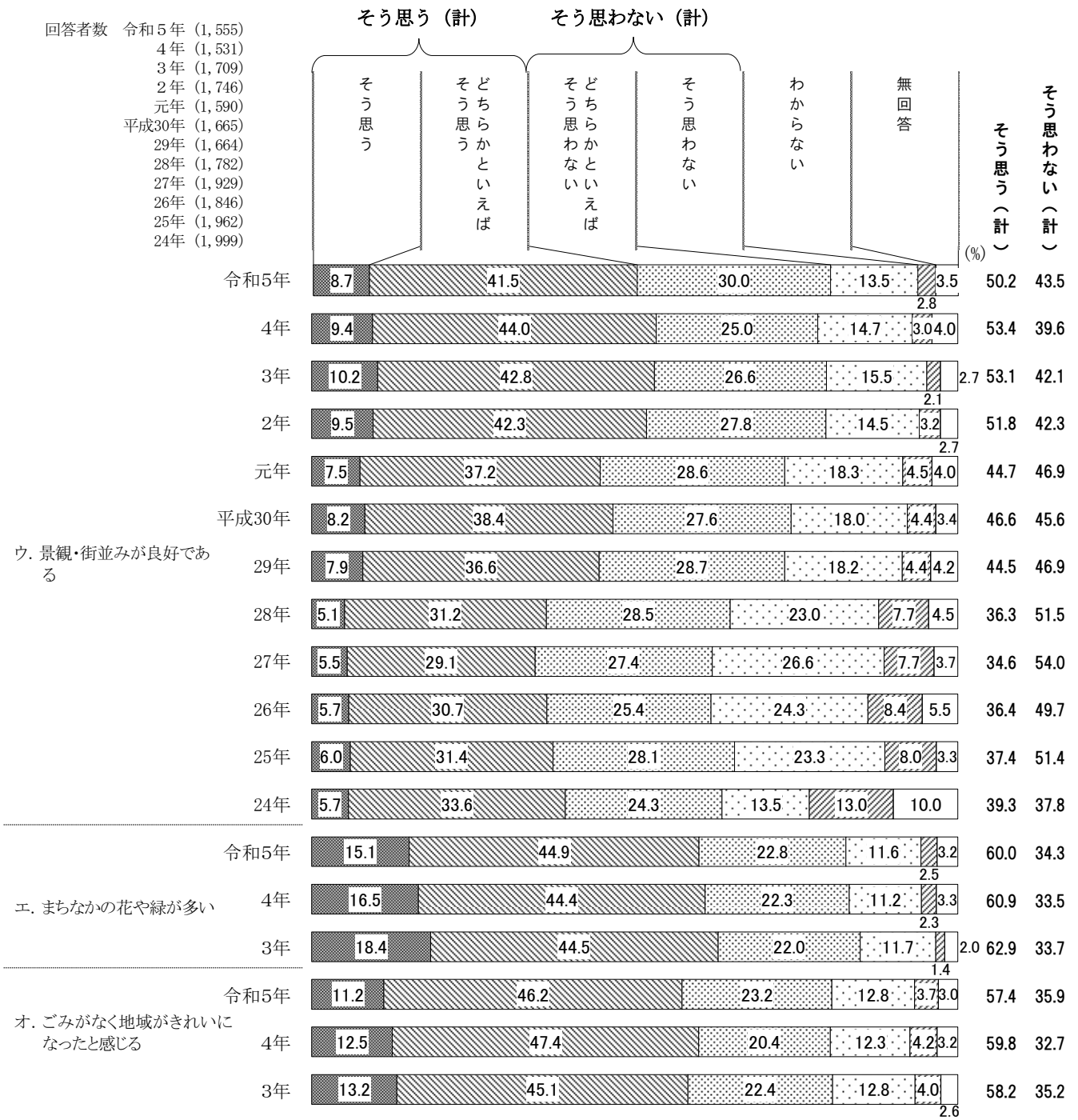


図1-1-1-③ 経年比較／居住地域の評価

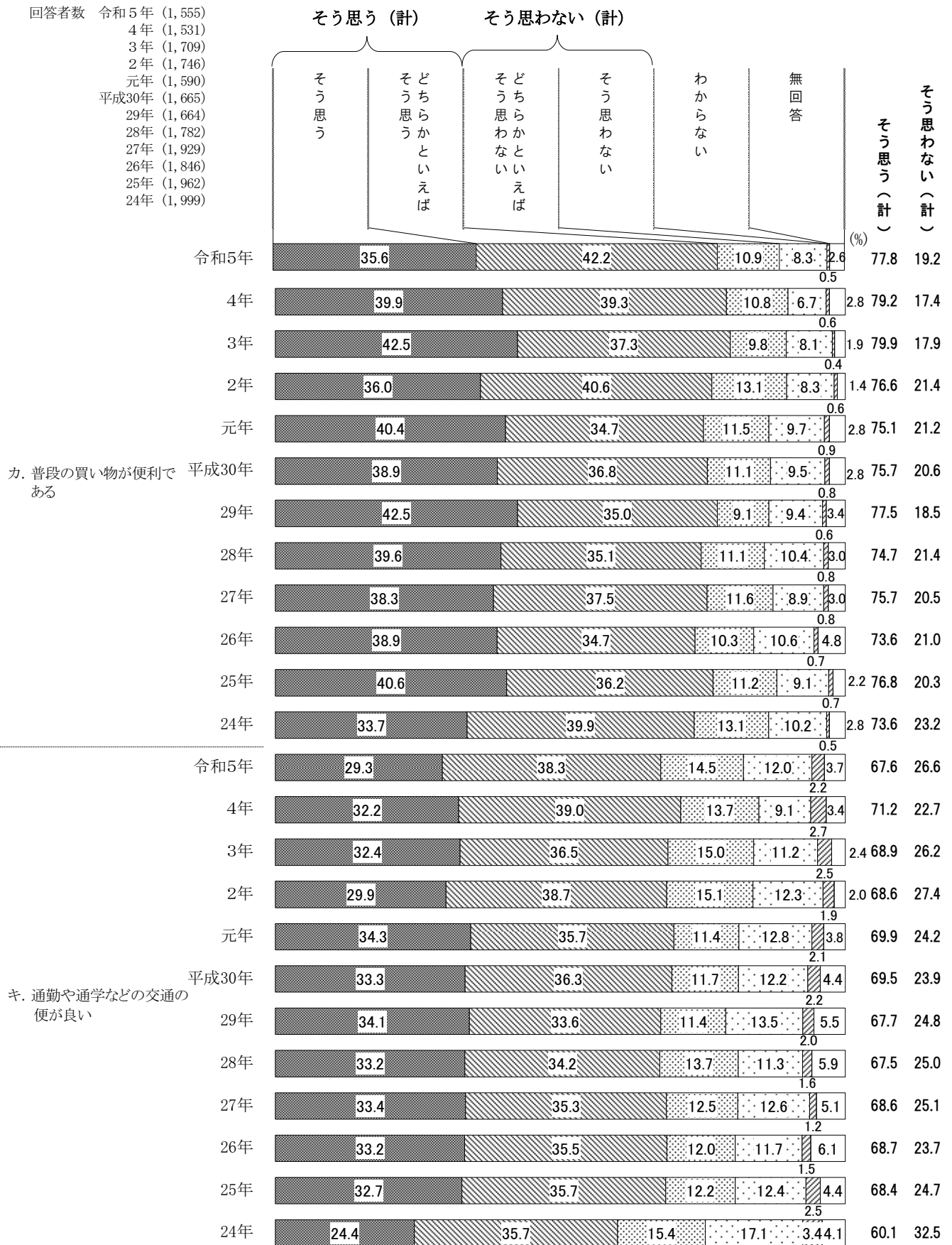


図1-1-1-④ 経年比較／居住地域の評価

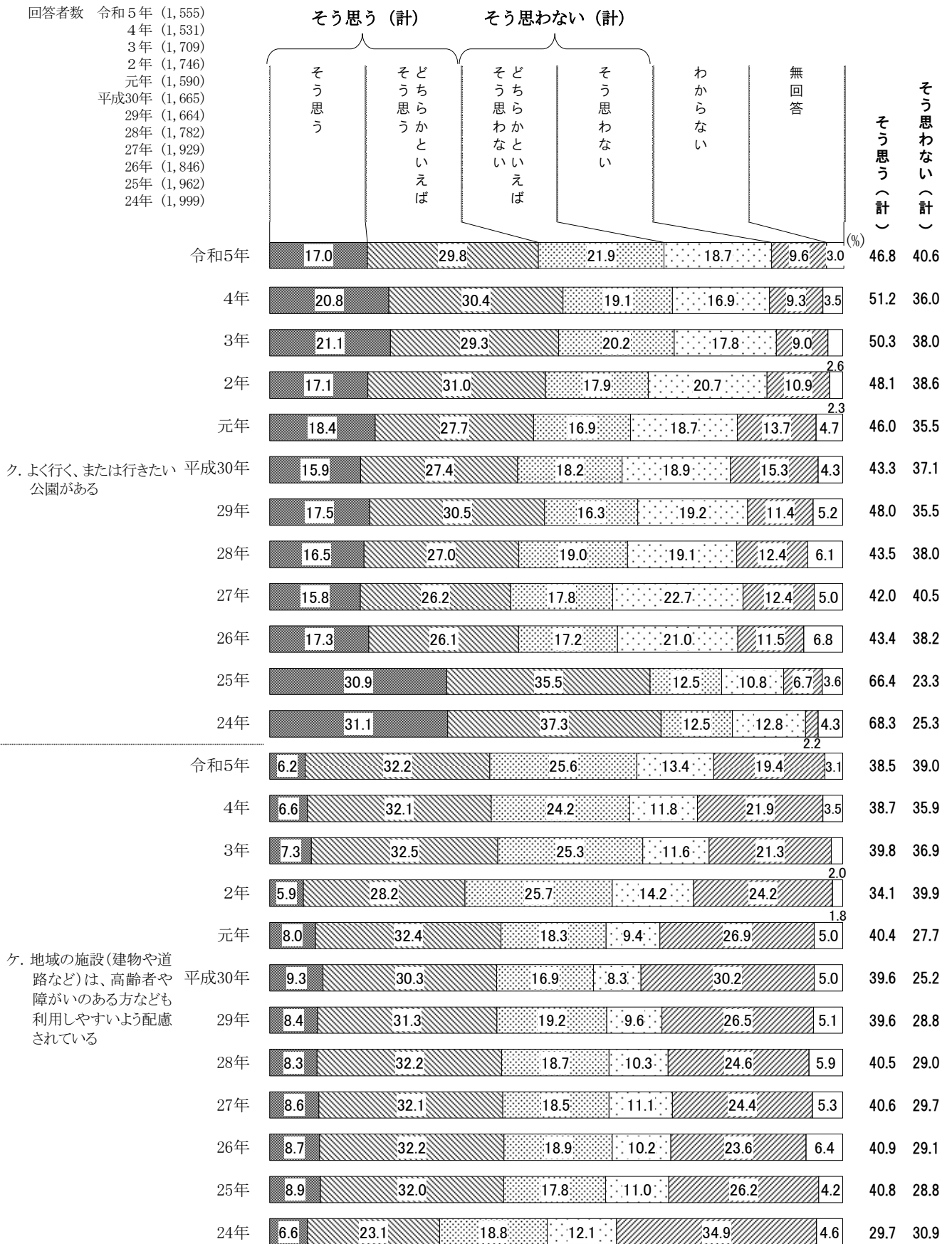


図1-1-1-⑤ 経年比較／居住地域の評価

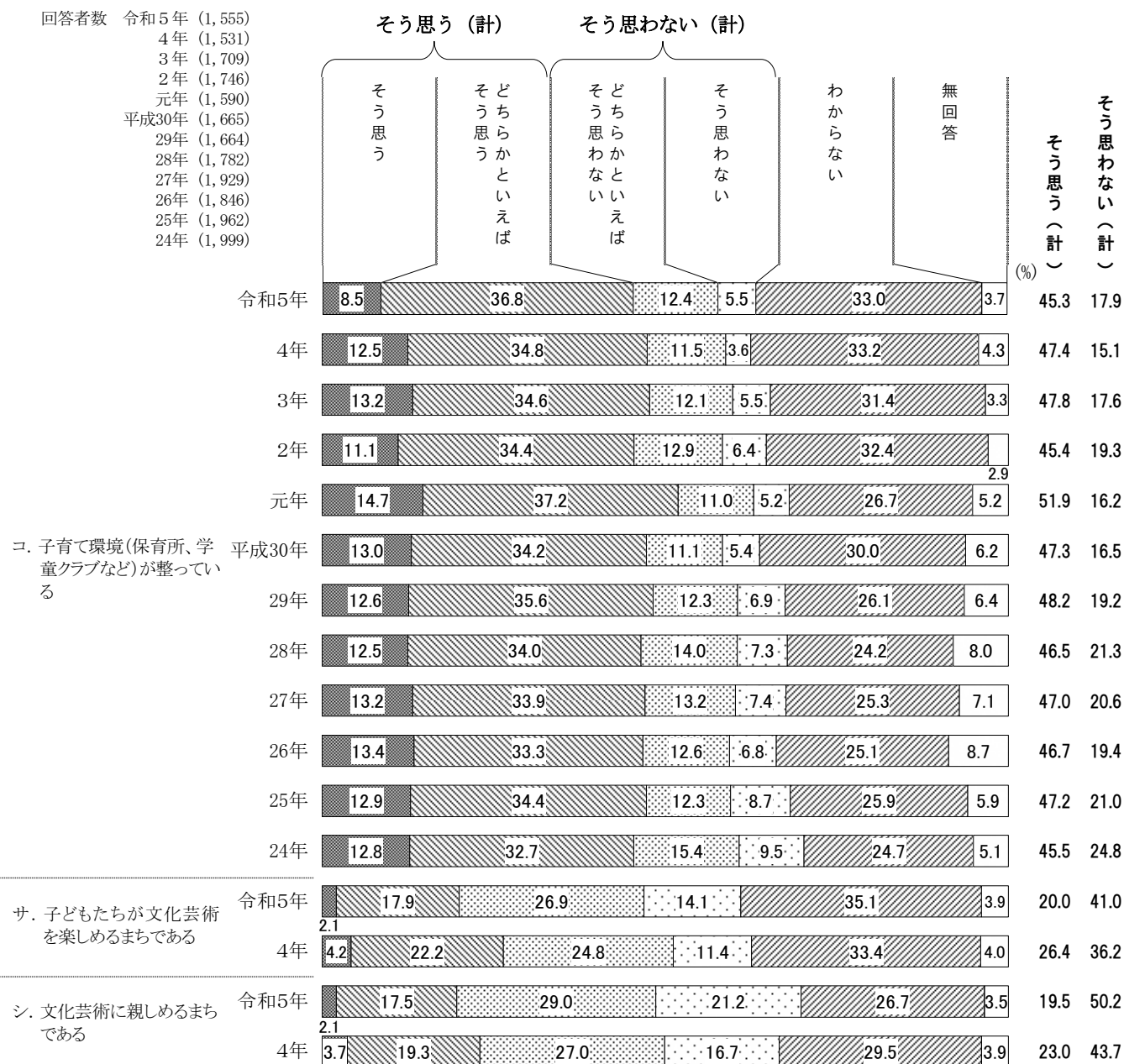
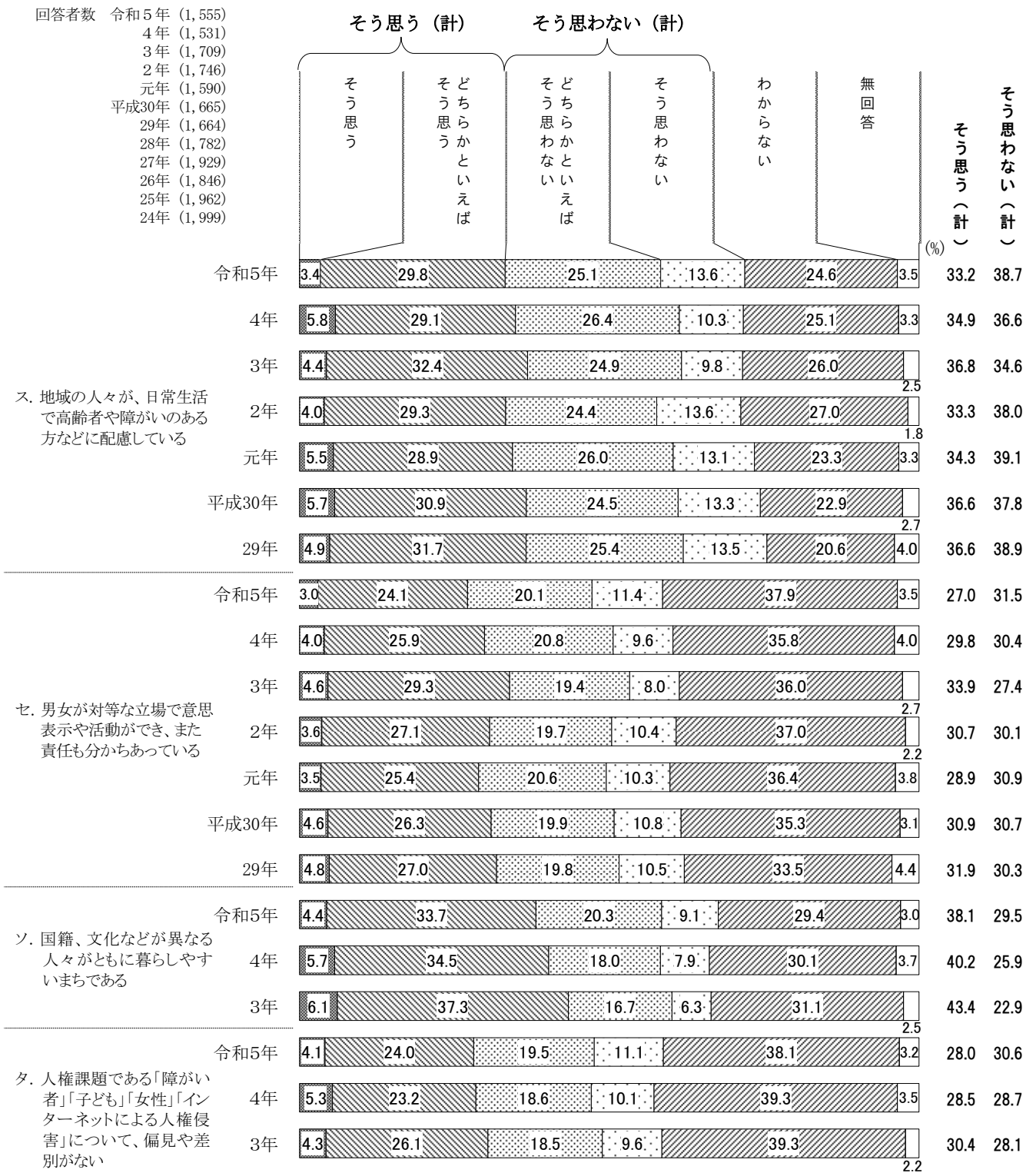


図1-1-1-⑥ 経年比較／居住地域の評価



※ アは、令和元年度「自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている」から表現をかえた。
 ※ イは、平成28年度「快適で安全なまちづくりが進められている」から表現をかえた。
 ※ ウは、平成28年度「景観・街並みが魅力的になってきている」から表現をかえた。
 ※ クは、平成25年度「利用しやすい公園がある」から表現をかえた。
 ※ ケは、平成24年度「高齢者や障がいのある方も施設が利用しやすい」から表現をかえて、令和2年度に「地域の施設」の部分で「地域の施設（建物や道路など）」に表現をかえた。

イ クロス集計・地域別／居住地域の評価／

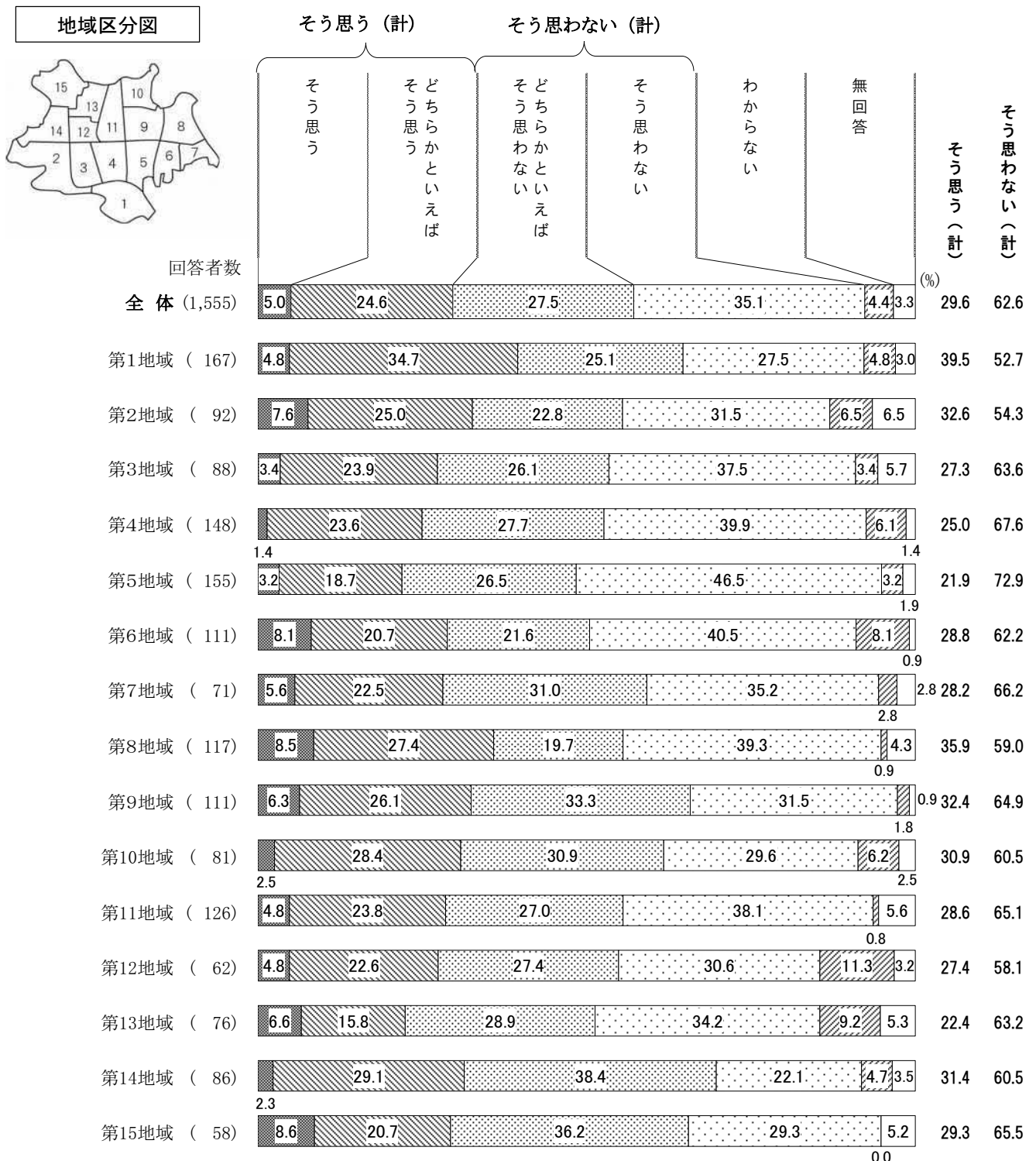
自転車利用者の交通ルール、走行マナーが良いと感じる

次に、各項目について、地域別でみた。

〈自転車利用者の交通ルール、走行マナーが良いと感じる〉について、【そう思う】は第1地域で39.5%と最も高く、次いで第8地域が35.9%となっている。一方、【そう思わない】は第5地域で72.9%と最も高く、次いで第4地域が67.6%となっている。

図1-1-2-① 地域別／居住地域の評価

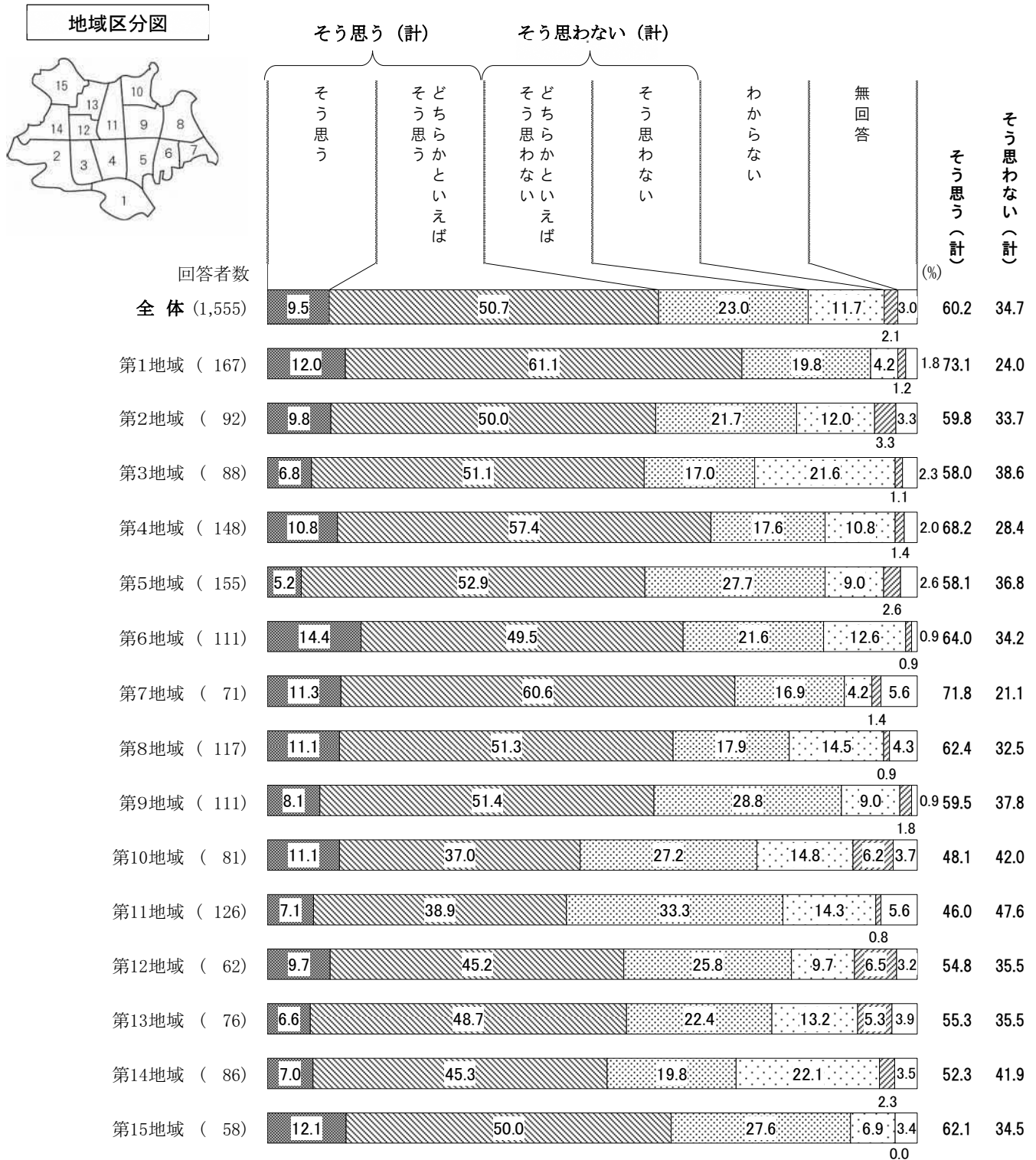
／自転車利用者の交通ルール、走行マナーが良いと感じる



ウ クロス集計・地域別／居住地域の評価／快適で安全なまちである

〈快適で安全なまちである〉について、【そう思う】は第1地域で73.1%と最も高く、次いで第7地域が71.8%となっている。一方、【そう思わない】は第11地域で47.6%と最も高く、次いで第10地域が42.0%となっている。

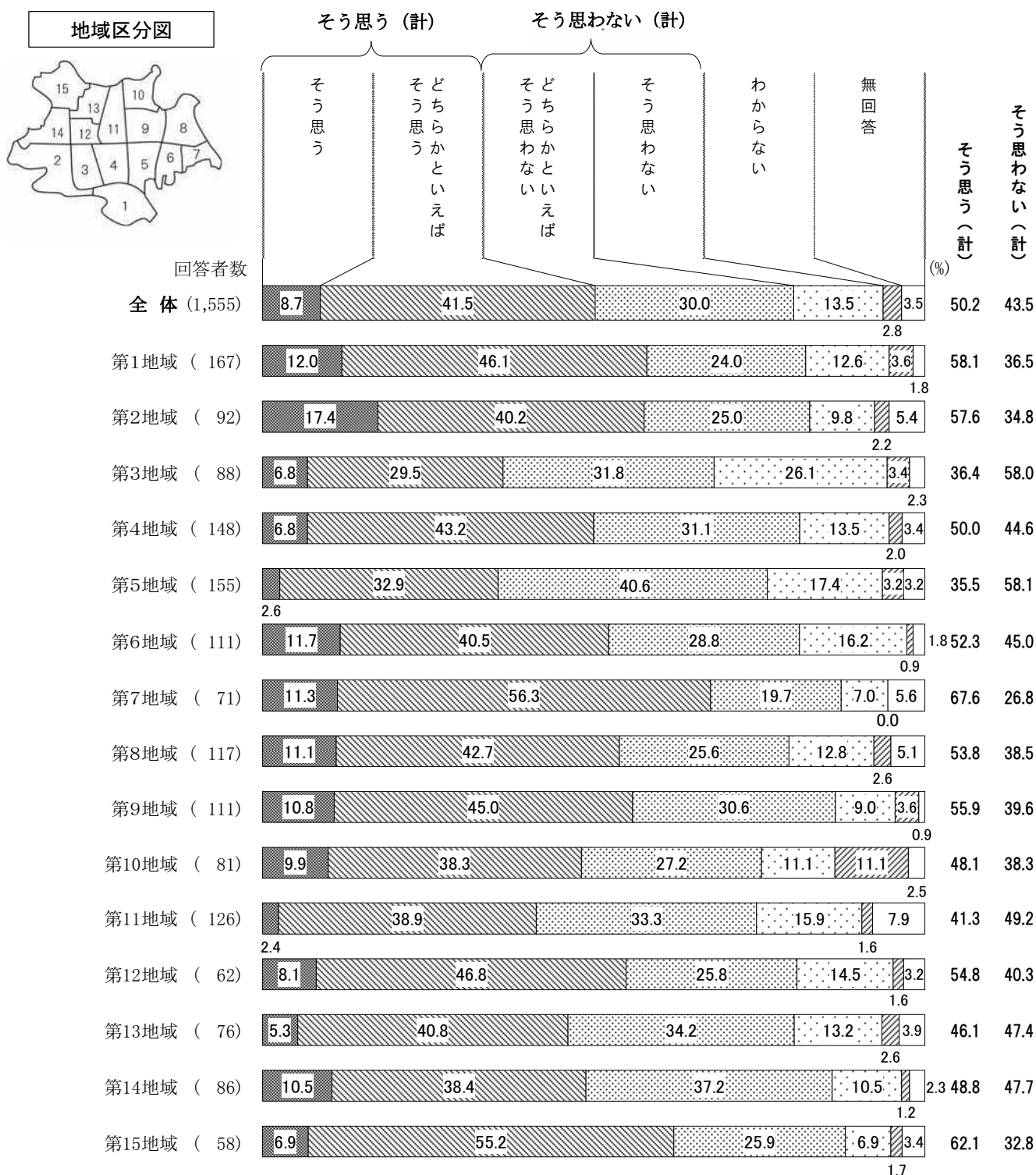
図1-1-2-② 地域別／居住地域の評価／快適で安全なまちである



エ クロス集計・地域別／居住地域の評価／景観・街並みが良好である

〈景観・街並みが良好である〉について、【そう思う】は第7地域で67.6%と最も高く、次いで第15地域が62.1%となっている。一方、【そう思わない】は第5地域で58.1%と最も高く、僅差で第3地域が58.0%と続いている。

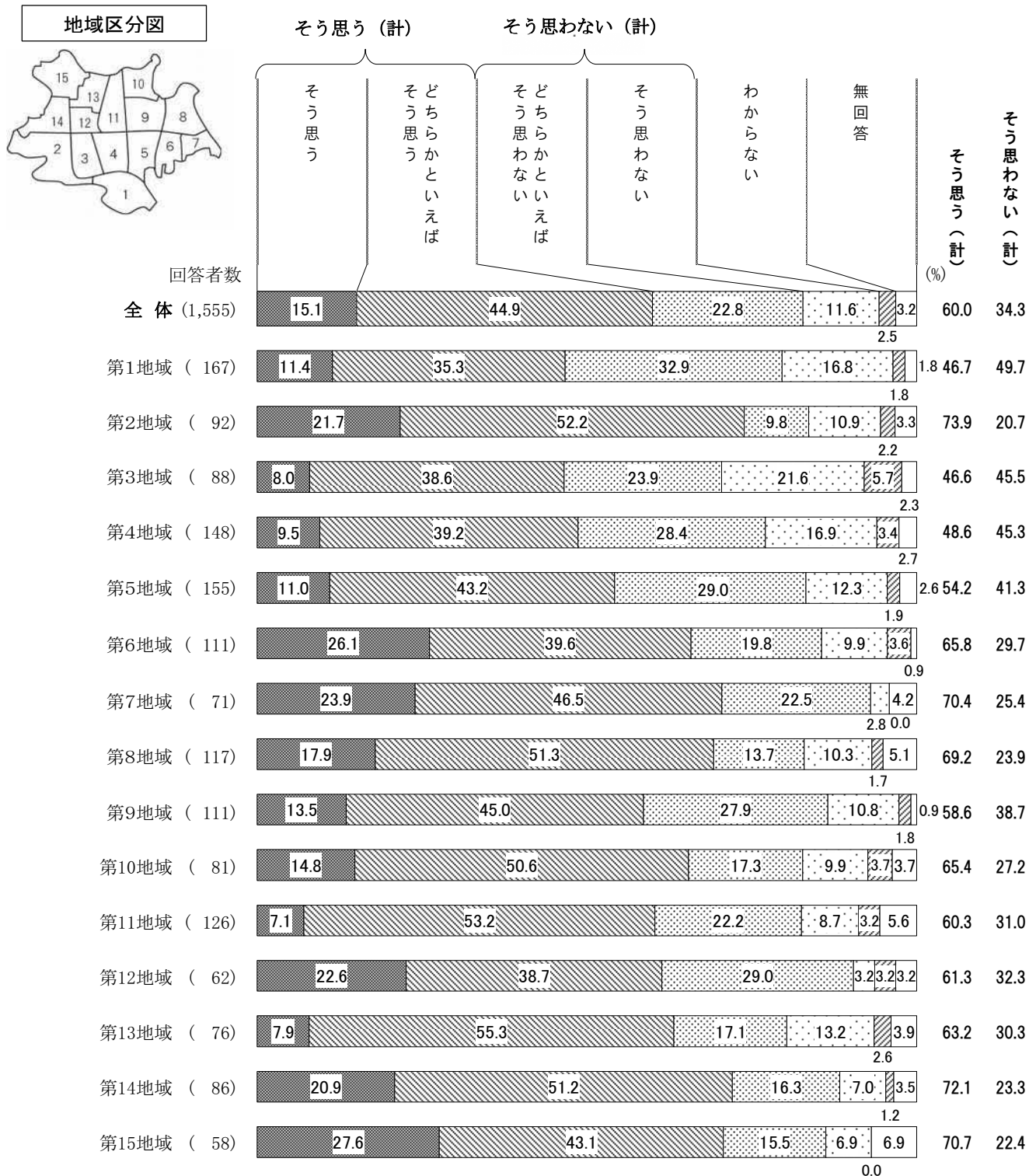
図1-1-2-③ 地域別／居住地域の評価／景観・街並みが良好である



オ クロス集計・地域別／居住地域の評価／まちなかの花や緑が多い

〈まちなかの花や緑が多い〉について、【そう思う】は第2地域が73.9%で最も高く、次いで第14地域が72.1%となっている。一方、【そう思わない】は第1地域で49.7%と最も高く、次いで第3地域が45.5%となっている。

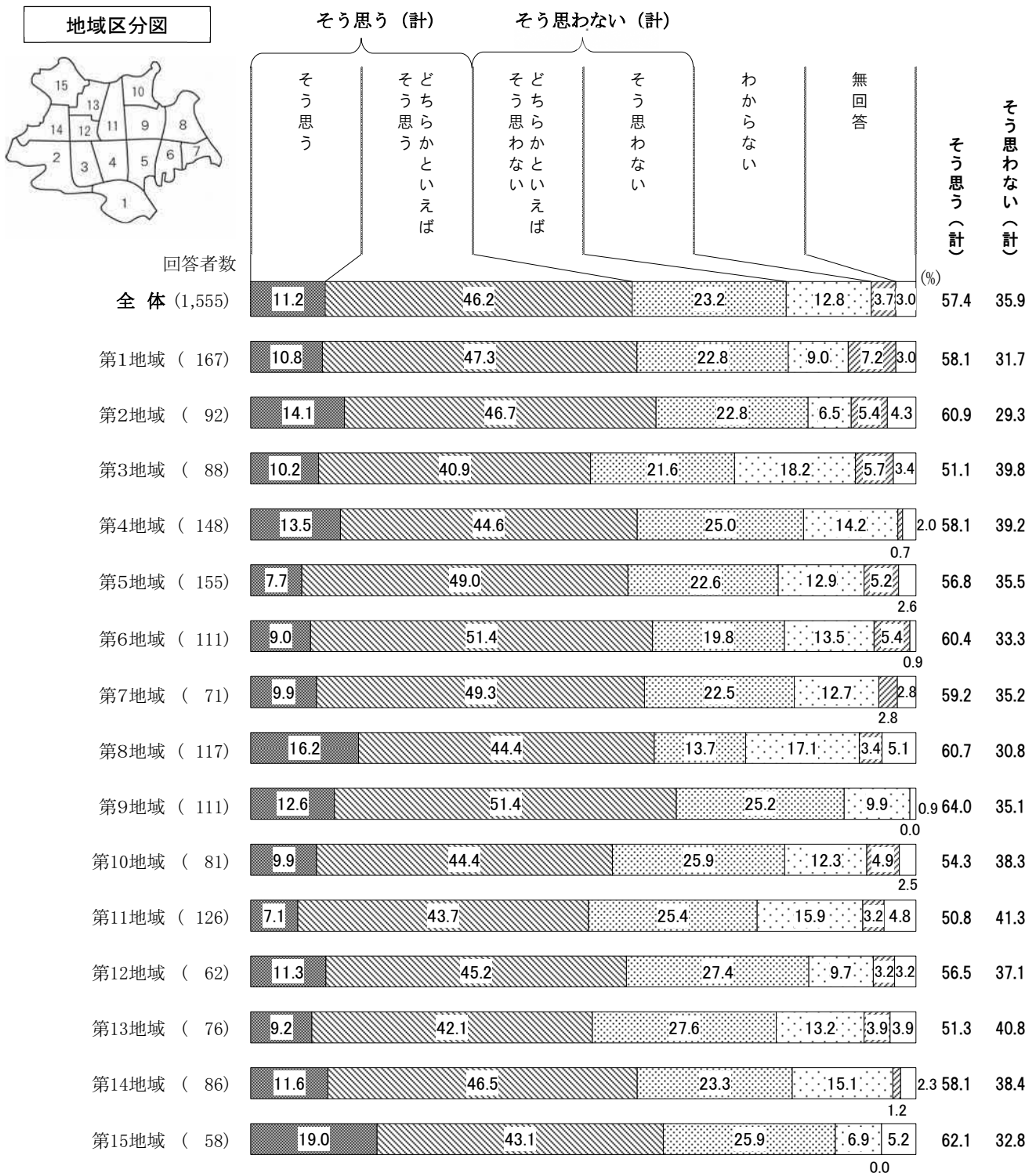
図1-1-2-④ 地域別／居住地域の評価／まちなかの花や緑が多い



カ クロス集計・地域別／居住地の評価／ごみがなく地域がきれいになったと感じる

〈ごみがなく地域がきれいになったと感じる〉について、【そう思う】は第9地域が64.0%と最も高く、次いで第15地域が62.1%となっている。一方、【そう思わない】は第11地域で41.3%と最も高く、次いで第13地域が40.8%となっている。

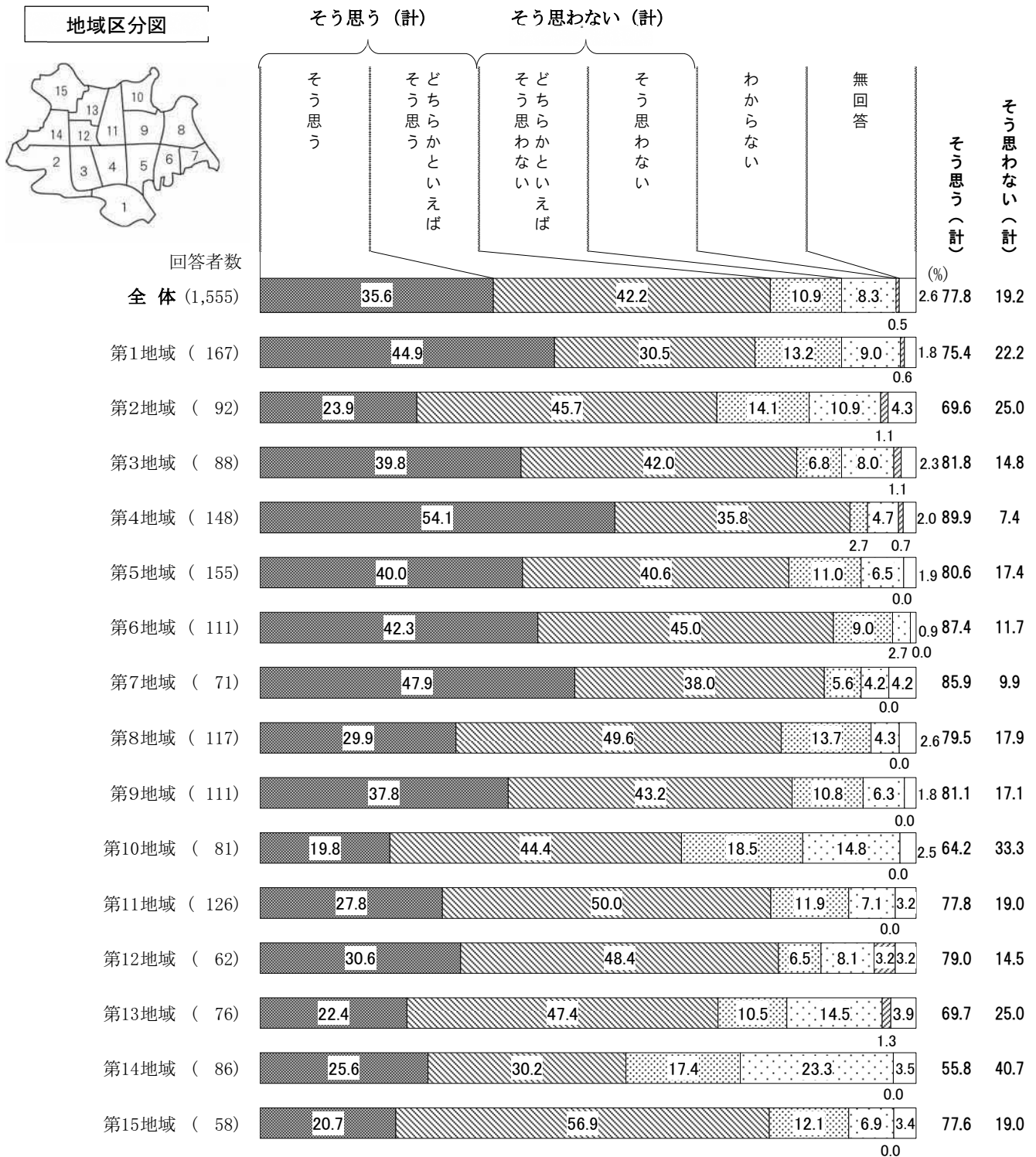
図1-1-2-⑤ 地域別／居住地の評価／ごみがなく地域がきれいになったと感じる



キ クロス集計・地域別／居住地域の評価／普段の買い物が便利である

〈普段の買い物が便利である〉について、【そう思う】は第4地域で89.9%と最も高く、次いで第6地域が87.4%となっている。一方、【そう思わない】は第14地域で40.7%と最も高く、次いで第10地域が33.3%となっており、この2地区が他の地区に比べて特に高くなっている。

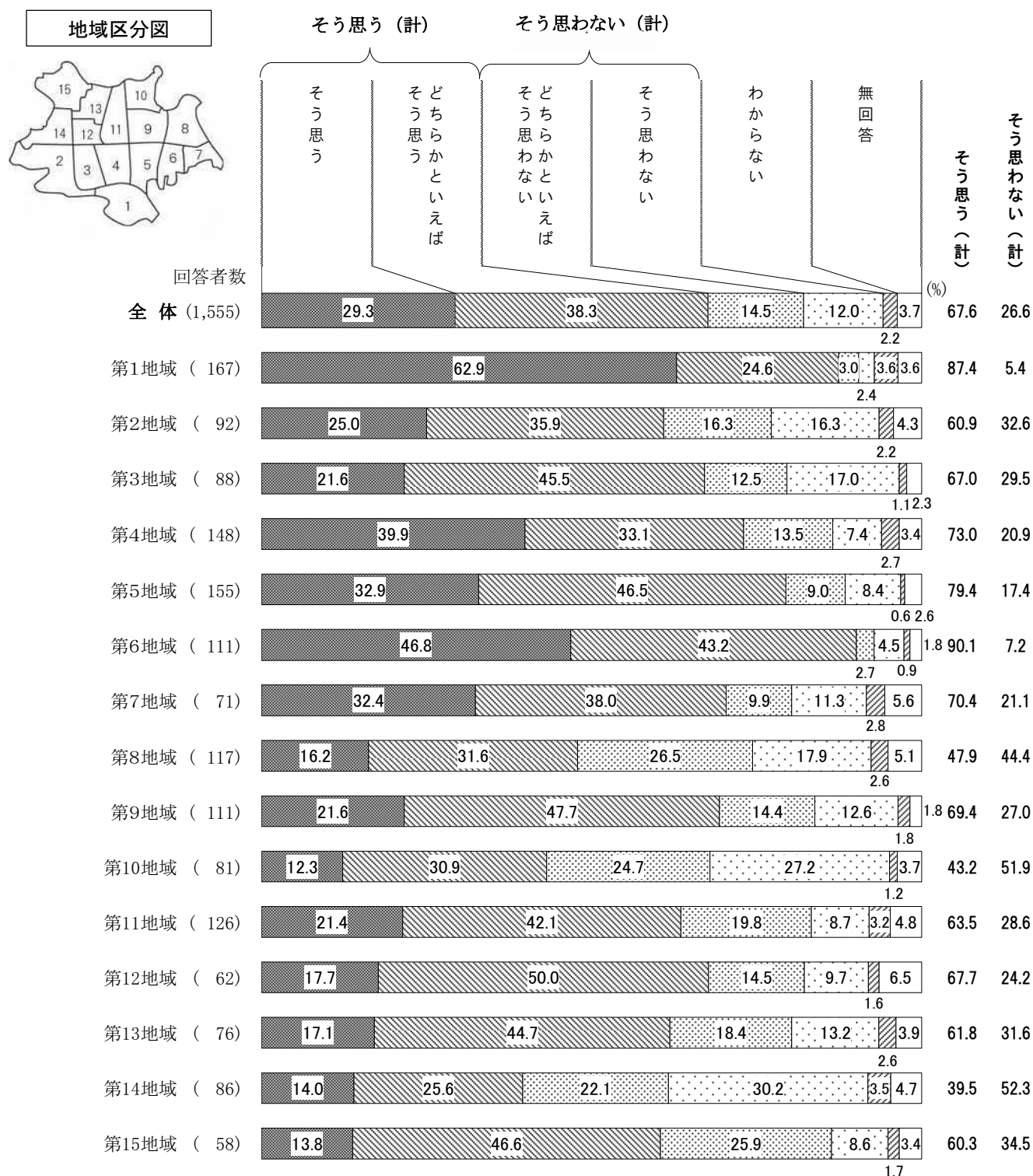
図1-1-2-⑥ 地域別／居住地域の評価／普段の買い物が便利である



ク クロス集計・地域別／居住地域の評価／通勤や通学などの交通の便が良い

〈通勤や通学などの交通の便が良い〉について、【**そう思う**】は第6地域で90.1%と最も高く、次いで第1地域が87.4%となっている。一方、【**そう思わない**】は第14地域で52.3%と最も高く、次いで第10地域が51.9%となっている。

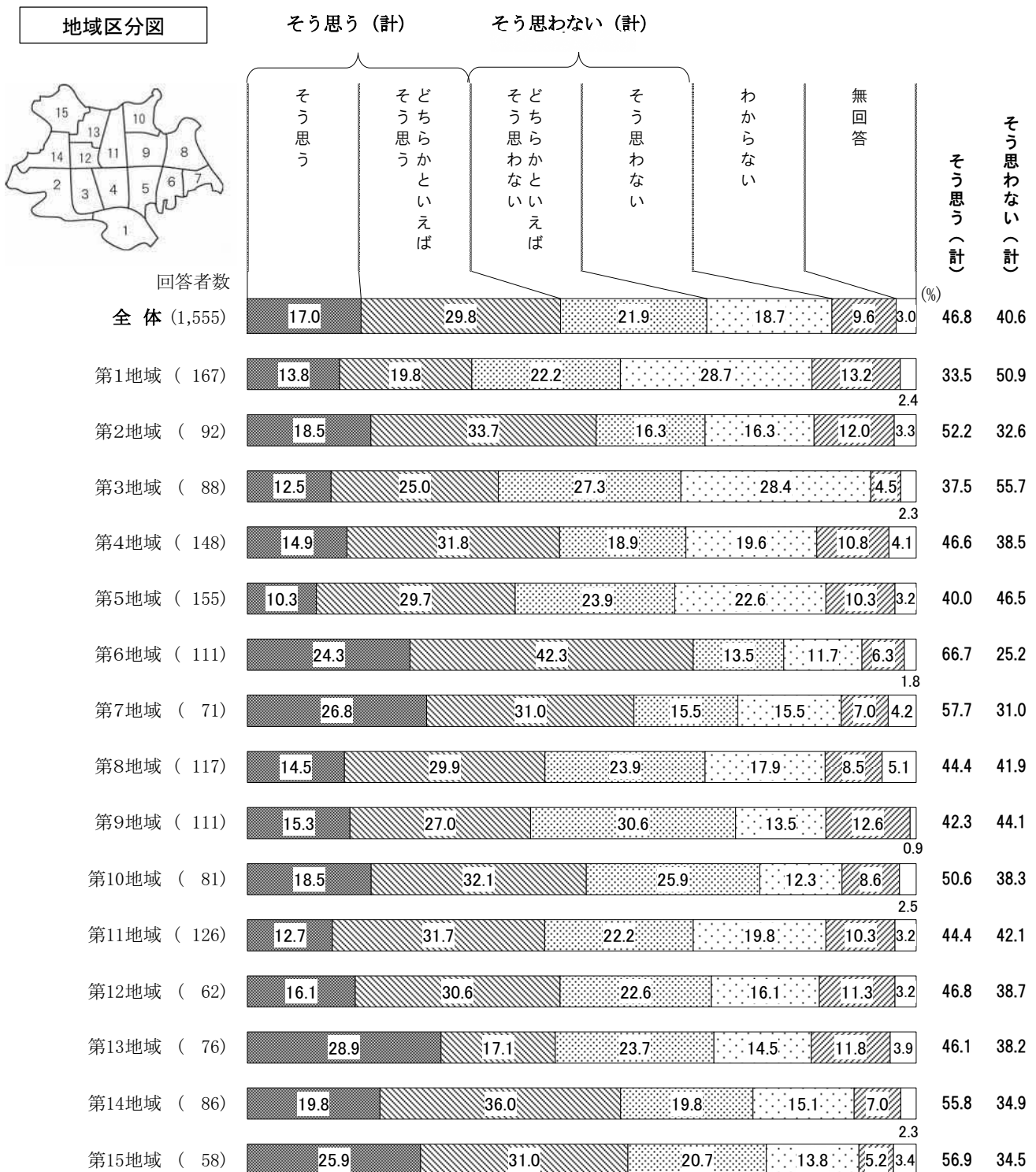
図1-1-2-⑦ 地域別／居住地域の評価／通勤や通学などの交通の便が良い



ケ クロス集計・地域別／居住地域の評価／よく行く、または行きたい公園がある

〈よく行く、または行きたい公園がある〉について、【そう思う】は第6地域が66.7%で最も高く、次いで第7地域で57.7%となっている。一方、【そう思わない】は第3地域が55.7%で最も高く、次いで第1地域で50.9%となっている。

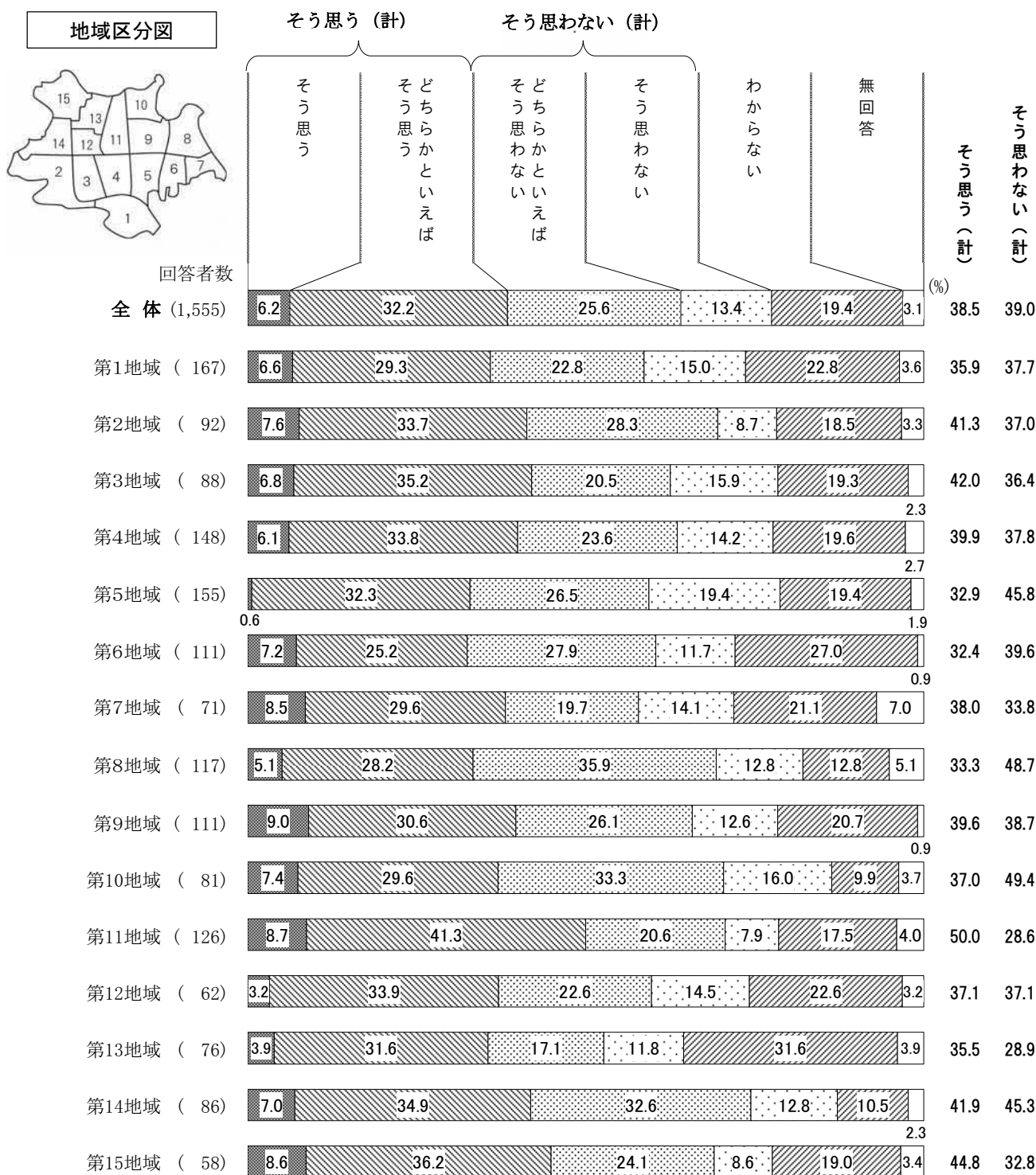
図1-1-2-⑧ 地域別／居住地域の評価／よく行く、または行きたい公園がある



コ クロス集計・地域別／居住地域の評価／地域の施設（建物や道路など）は、
高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている

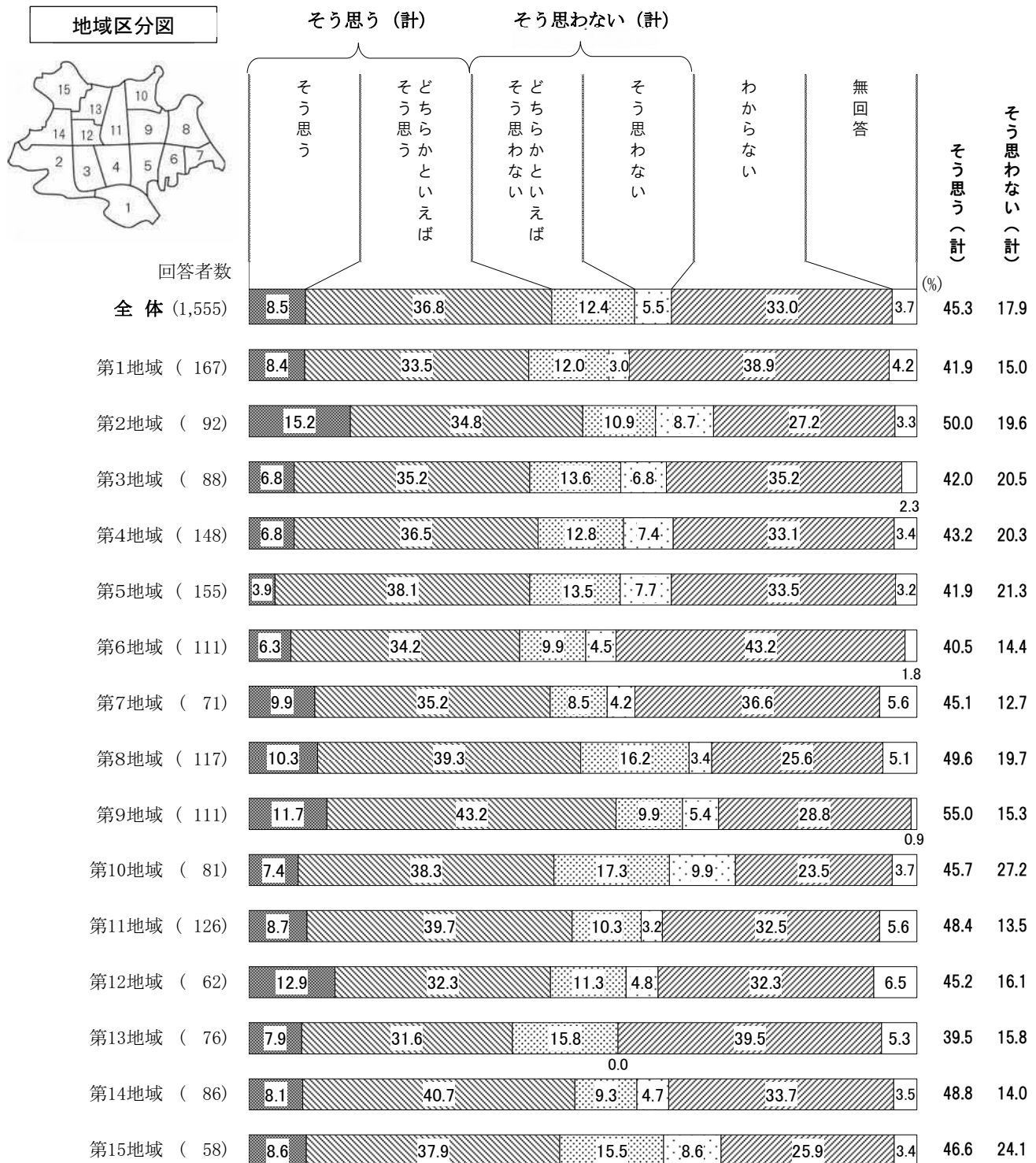
〈地域の施設（建物や道路など）は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている〉について、【そう思う】は第11地域が50.0%と最も高く、次いで第15地域が44.8%となっている。一方、【そう思わない】は第10地域で49.4%と最も高く、次いで第8地域が48.7%となっている。

図1-1-2-⑨ 地域別／居住地域の評価／地域の施設（建物や道路など）は、
高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている



サ クロス集計・地域別／居住地の評価／子育て環境（保育所、学童クラブなど）が整っている
 〈子育て環境（保育所、学童クラブなど）が整っている〉について、【そう思う】は第9地域
 で55.0%と最も高く、次いで第2地域で50.0%となっている。一方、【そう思わない】は第10
 地域で27.2%と最も高く、次いで第15地域で24.1%となっている。

図1-1-2-⑩ 地域別／居住地の評価／子育て環境
 （保育所、学童クラブなど）が整っている



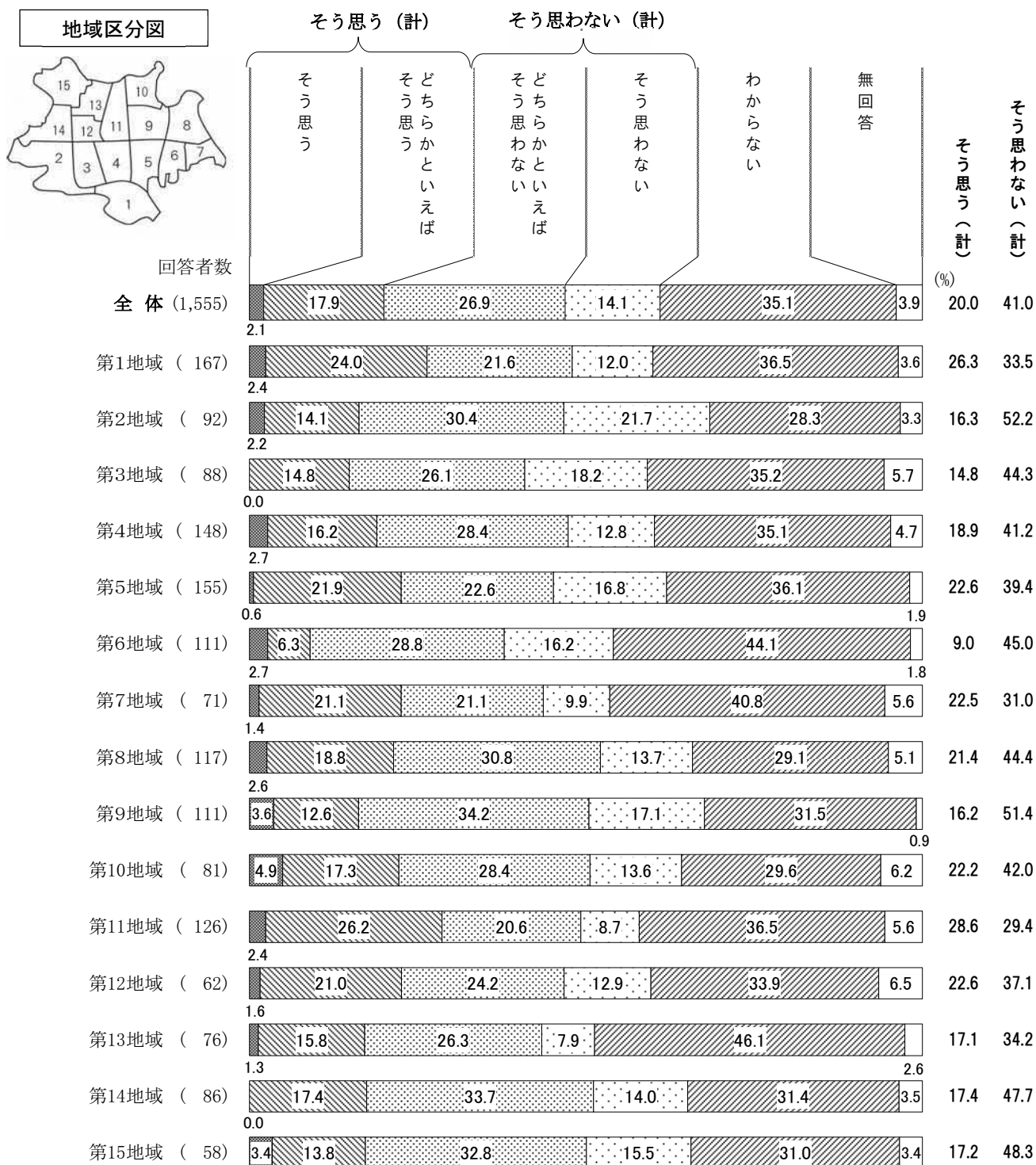
シ クロス集計・地域別／居住地域の評価／

子どもたちが文化芸術を楽しめるまちである

〈子どもたちが文化芸術を楽しめるまちである〉について、【そう思う】は第11地域で28.6%と最も高く、次いで第1地域が26.3%となっている。一方、【そう思わない】は第2地域で52.2%と最も高く、次いで第9地域で51.4%となっている。

図1-1-2-⑪ 地域別／居住地域の評価

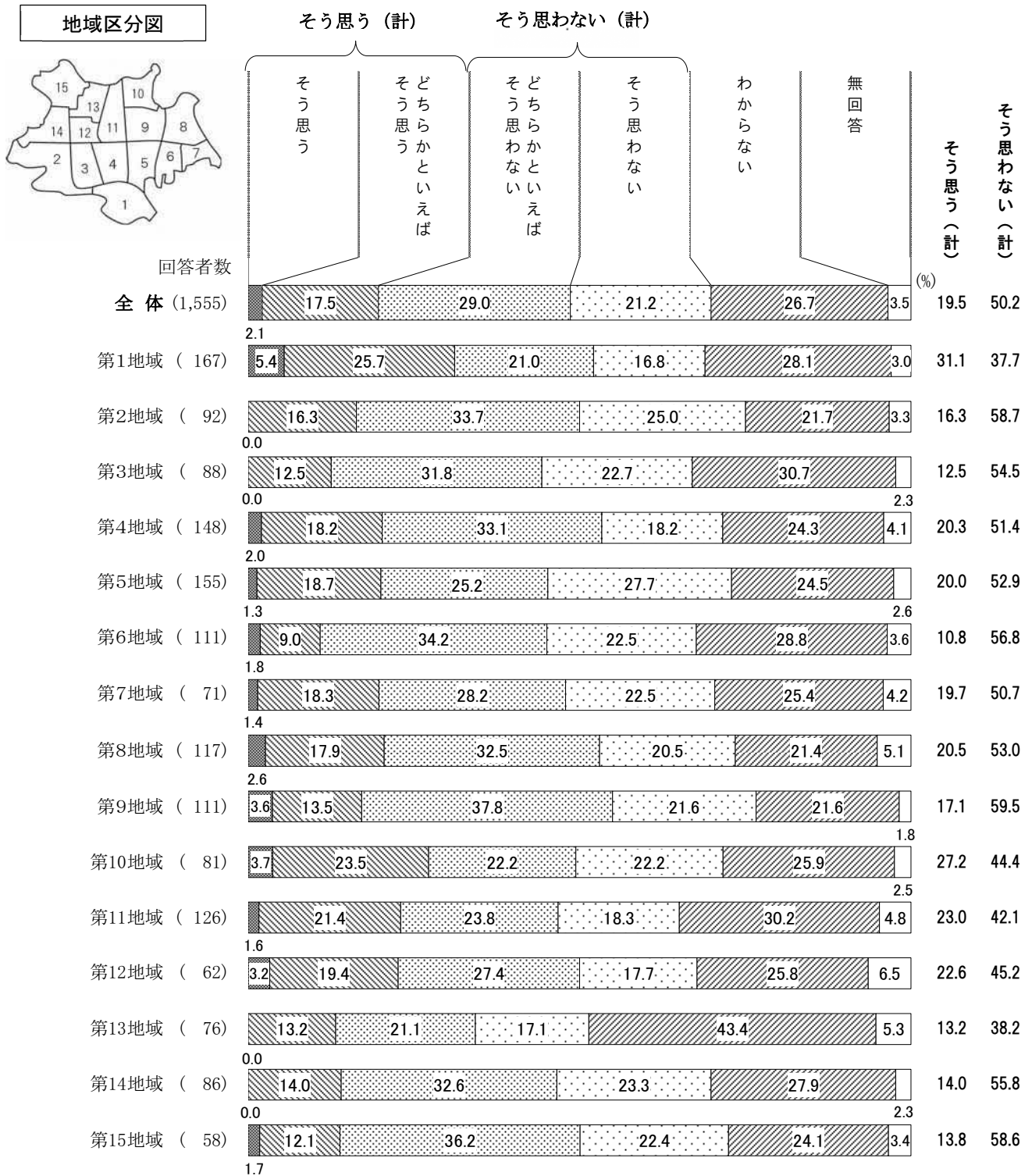
／子どもたちが文化芸術を楽しめるまちである



ス クロス集計・地域別／居住地の評価／文化芸術に親しめるまちである

〈文化芸術に親しめるまちである〉について、【そう思う】は第1地域で31.1%と最も高く、次いで第10地域で27.2%となっている。一方、【そう思わない】は第9地域で59.5%と最も高く、次いで第2地域が58.7%、僅差で第15地域が58.6%と続いている。

図1-1-2-⑫ 地域別／居住地の評価／文化芸術に親しめるまちである



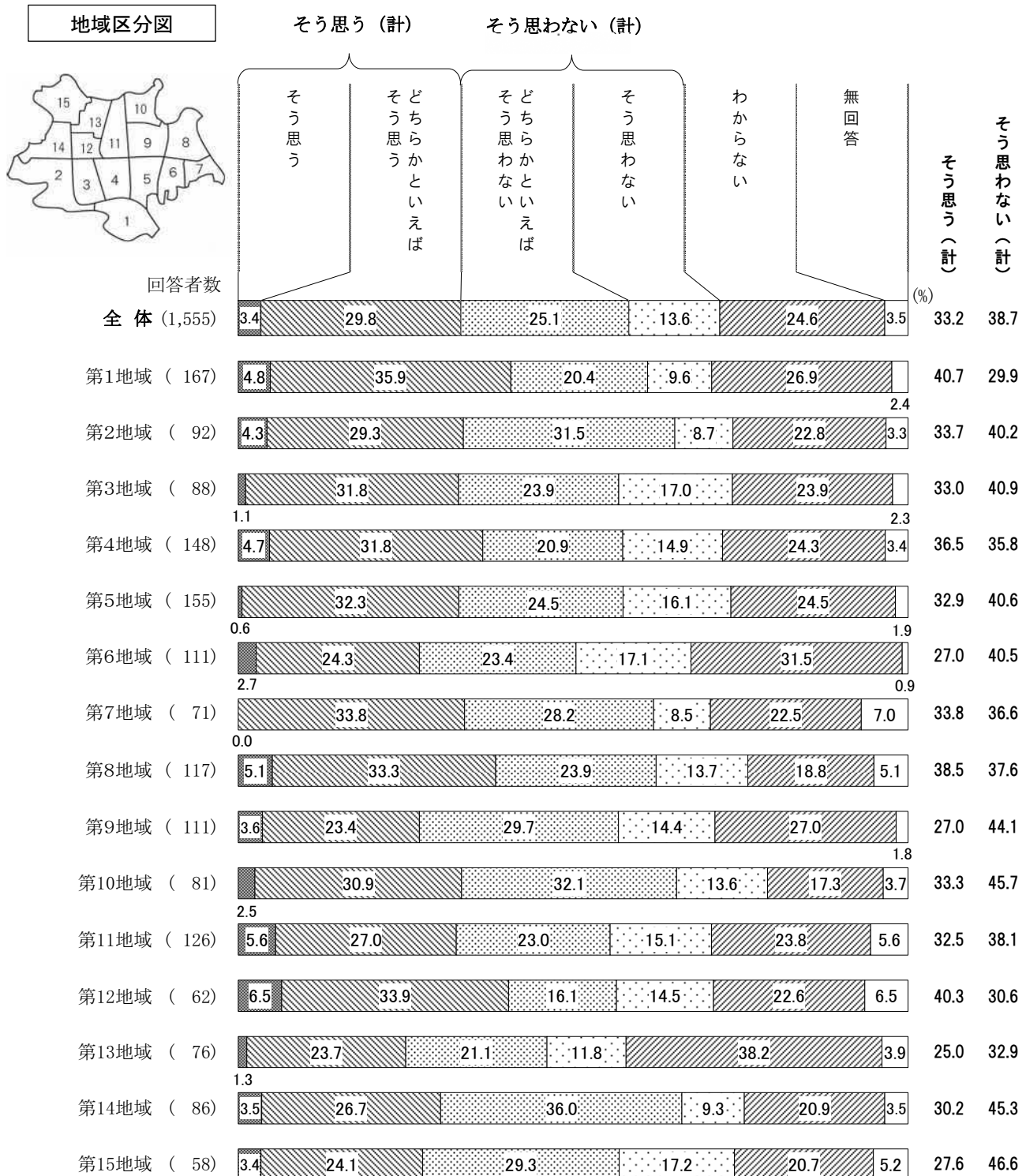
セ クロス集計・地域別／居住地域の評価／

地域の人々が、日常生活で高齢者や障がいのある方などに配慮している

〈地域の人々が、日常生活で高齢者や障がいのある方などに配慮している〉について、【**そう思う**】は第1地域で40.7%と最も高く、次いで第12地域で40.3%となっている。一方、【**そう思わない**】は第15地域で46.6%と最も高く、次いで第10地域で45.7%となっている。

図1-1-2-⑬ 地域別／居住地域の評価

／地域の人々が、日常生活で高齢者や障がいのある方などに配慮している



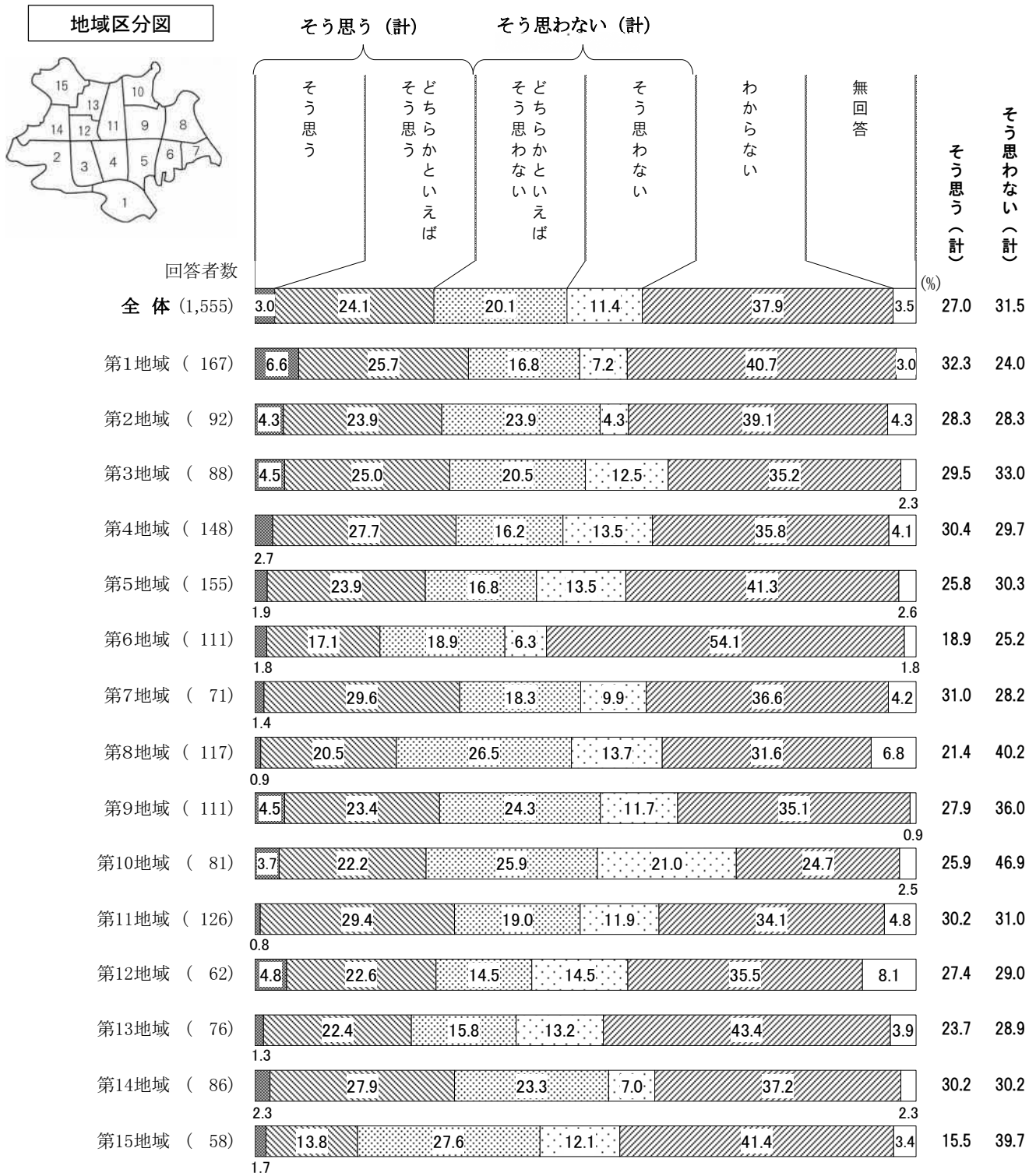
ソ クロス集計・地域別／居住地域の評価／

男女が対等な立場で意思表示や活動ができ、また責任も分かちあっている

〈男女が対等な立場で意思表示や活動ができ、また責任も分かちあっている〉について、【**そう思う**】は第1地域で32.3%と最も高く、次いで第7地域が31.0%となっている。一方、【**そう思わない**】は第10地域で46.9%と最も高く、次いで第8地域で40.2%となっている。

図1-1-2-⑭ 地域別／居住地域の評価

／男女が対等な立場で意思表示や活動ができ、また責任も分かちあっている



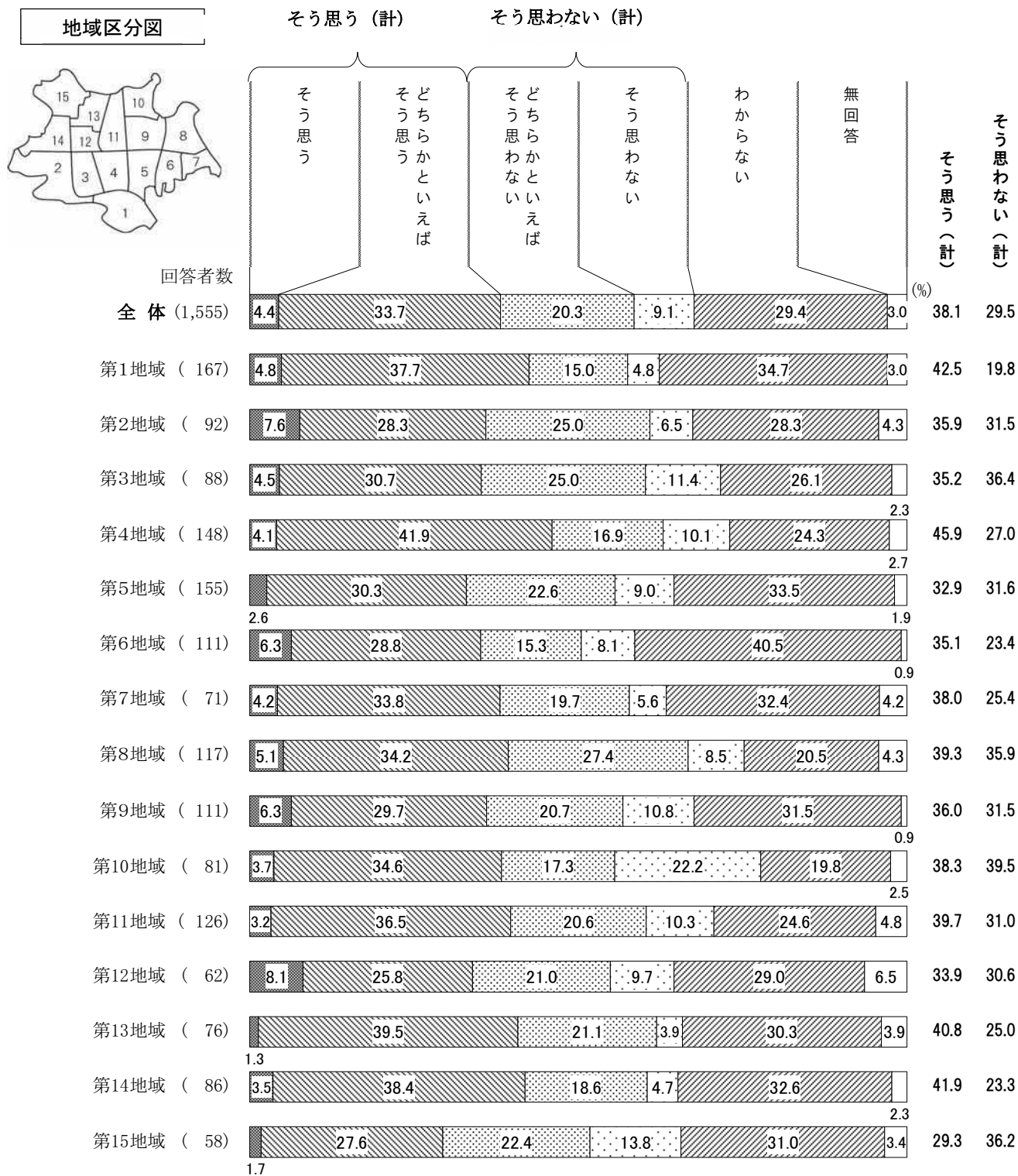
タ クロス集計・地域別／居住地域の評価／

国籍、文化などが異なる人々がともに暮らしやすいまちである

〈国籍、文化などが異なる人々がともに暮らしやすいまちである〉について、【そう思う】は第4地域で45.9%と最も高く、次いで第1地域が42.5%となっている。一方、【そう思わない】は第10地域で39.5%と最も高く、次いで第3地域で36.4%となっている。

図1-1-2-⑮ 地域別／居住地域の評価

／国籍、文化などが異なる人々がともに暮らしやすいまちである

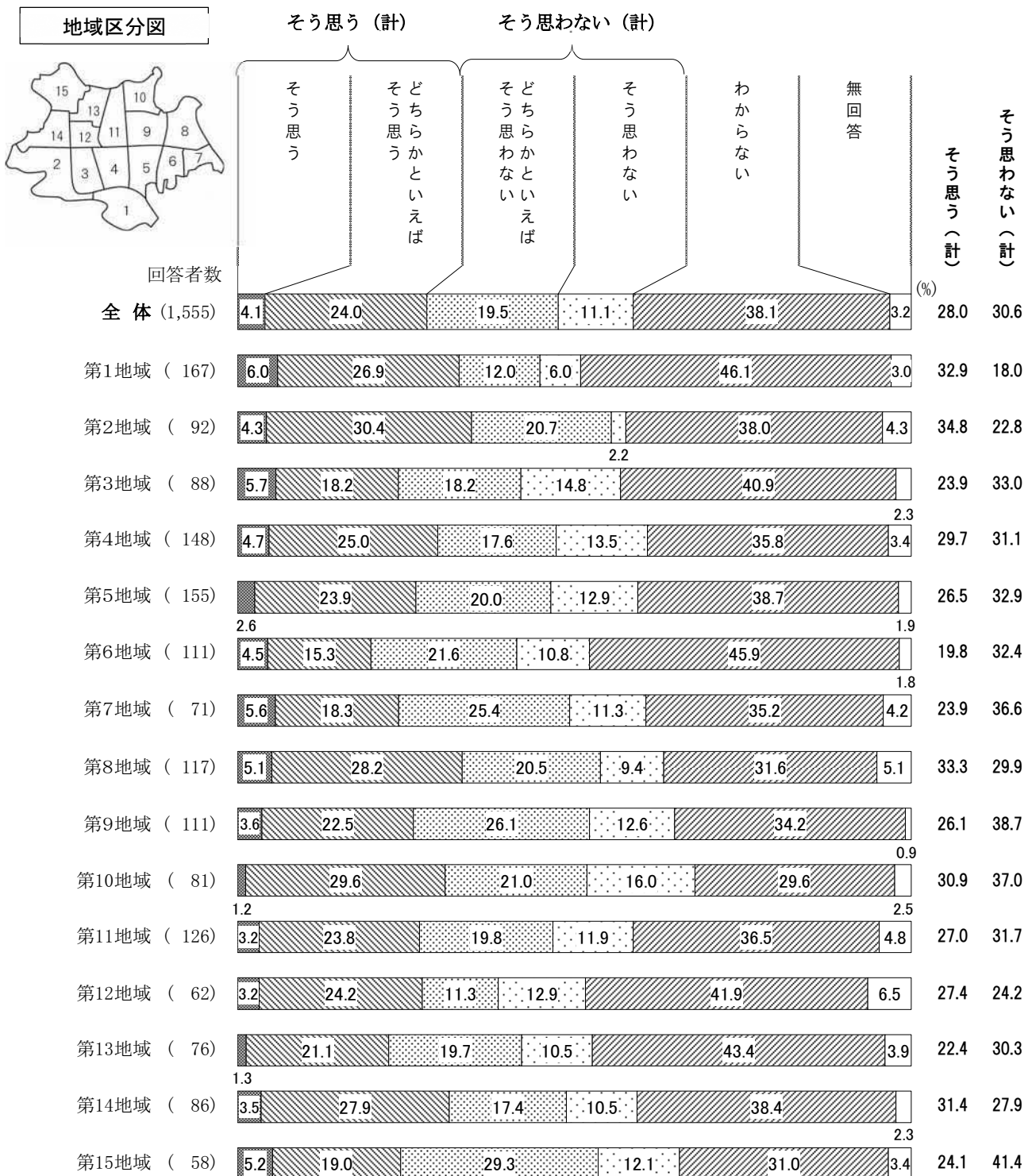


チ クロス集計・地域別／居住地の評価／人権課題である「障がい者」「子ども」「女性」

「インターネットによる人権侵害」について、偏見や差別がない

〈人権課題である「障がい者」「子ども」「女性」「インターネットによる人権侵害」について、偏見や差別がない〉について、【そう思う】は第2地域で34.8%と最も高く、次いで第8地域が33.3%となっている。一方、【そう思わない】は第15地域で41.4%と最も高く、次いで第9地域が38.7%となっている。

図1-1-2-⑯ 地域別／居住地の評価／人権課題である「障がい者」「子ども」「女性」「インターネットによる人権侵害」について、偏見や差別がない



（2）地域の暮らしやすさ

問2 問1を踏まえてお聞きします。あなたは、あなたのお住まいの地域について、暮らしやすいと感じていますか（〇は1つだけ）。

■【暮らしやすい】は2年連続で微減し、【暮らしにくい】は2.3ポイント増加

ア 単純集計・経年比較／地域の暮らしやすさ

（ア）地域の暮らしやすさについて、「暮らしやすい」は26.2%で、「どちらかといえば暮らしやすい」（57.3%）を合わせた【暮らしやすい】は8割台半ば近くを占めている。

（イ）「暮らしにくい」は2.0%で、「どちらかといえば暮らしにくい」（12.5%）を合わせた【暮らしにくい】は1割台半ばとなっている。

（ウ）【暮らしやすい】を経年で見ると、平成30年度調査以降前々回の令和3年度調査（85.2%）まで増加傾向を続けたが、前回の令和4年度調査（84.3%）で0.9ポイント減少し、今回の調査で、さらに0.8ポイントの減少となった。

（エ）【暮らしにくい】を経年で見ると、平成25年度調査（19.6%）以降前回調査（12.2%）までおおむね減少傾向を続けたが、今回調査では2.3ポイントの上昇となった。

図1-2-1-① 経年比較／地域の暮らしやすさ

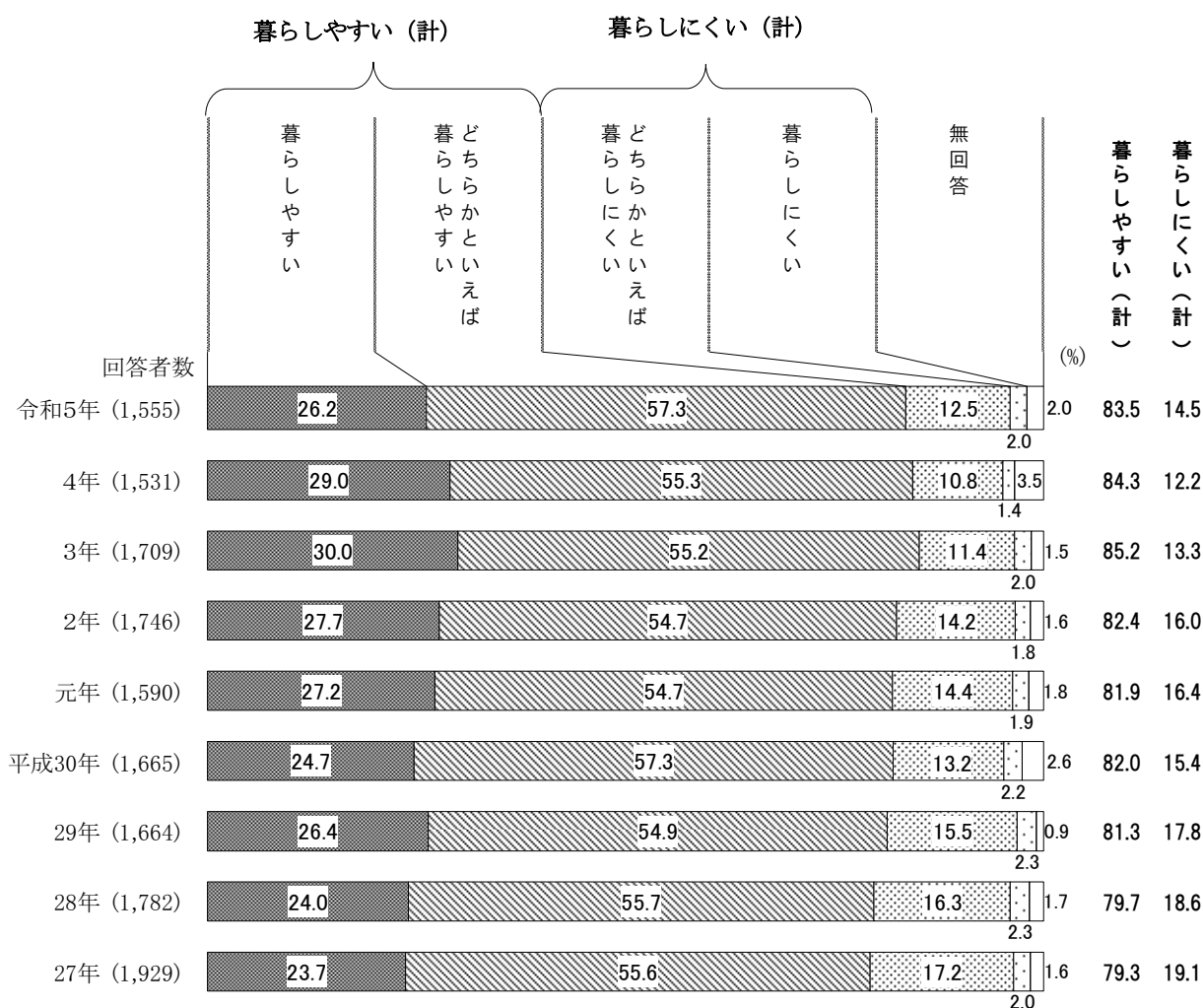
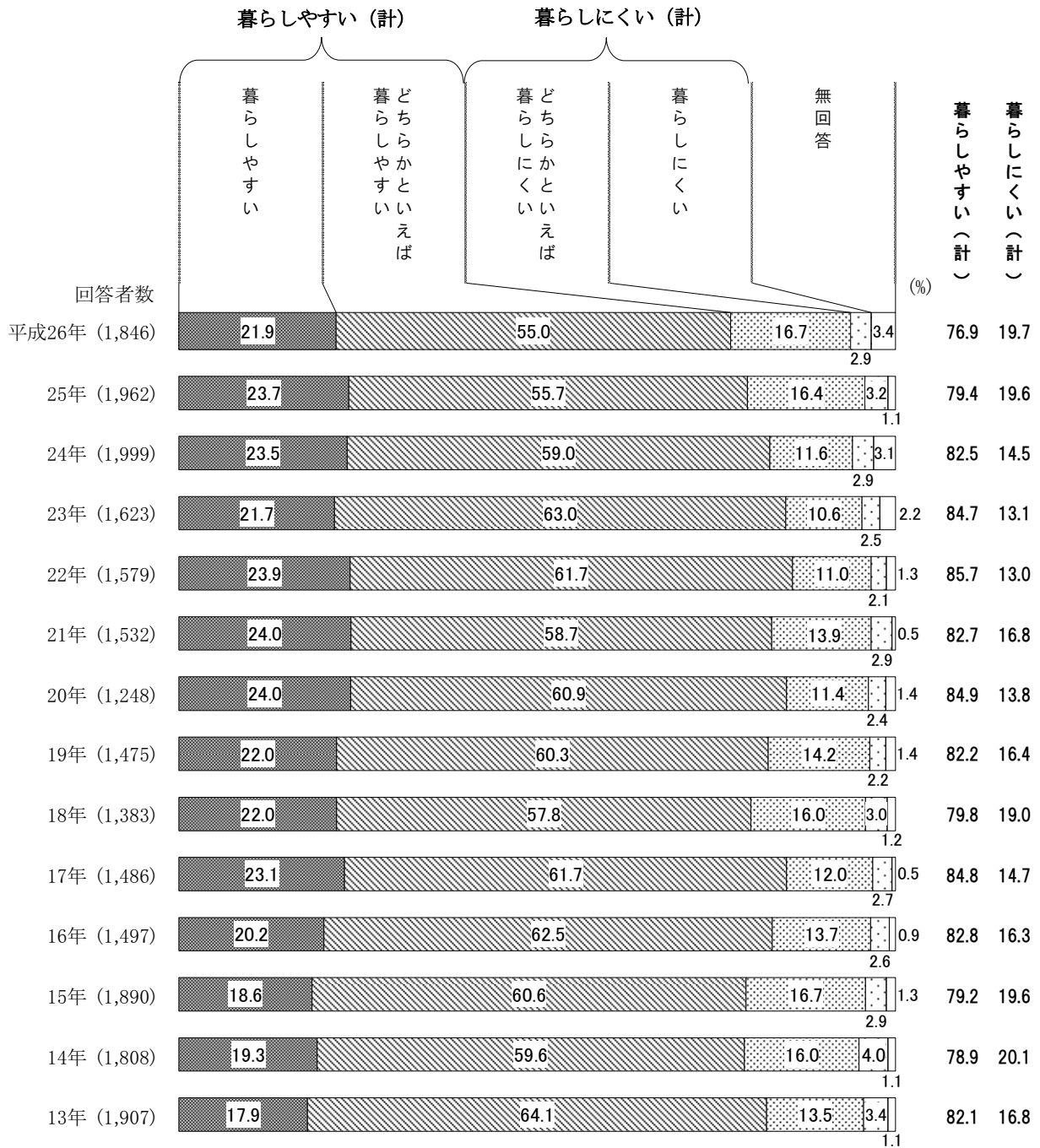


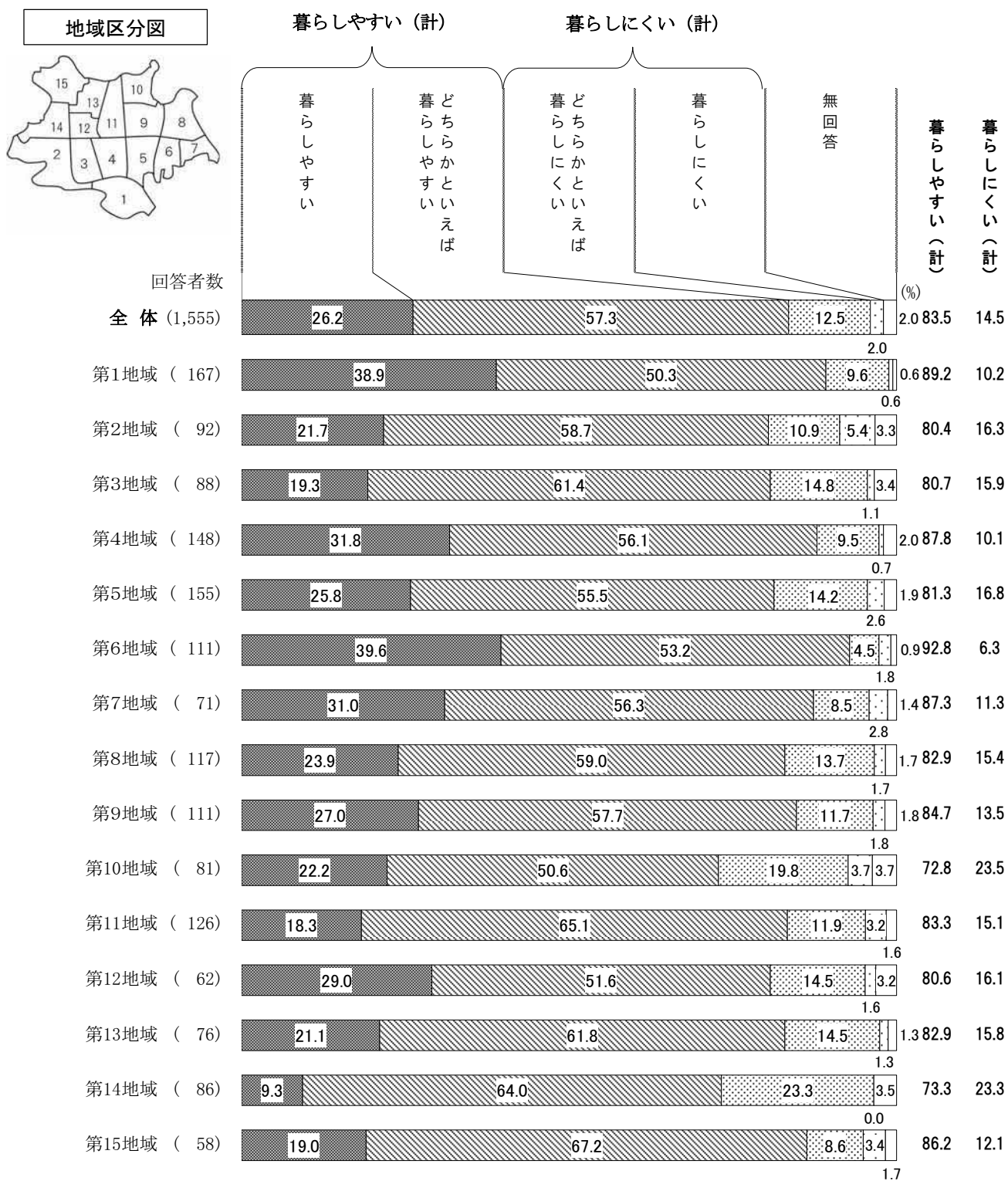
図1-2-1-② 経年比較/地域の暮らしやすさ



イ クロス集計・地域別／地域の暮らしやすさ

地域別でみると、【暮らしやすい】は第6地域で92.8%と最も高く、次いで第1地域が89.2%で続いている。一方、【暮らしにくい】は第10地域が23.5%で最も高く、次いで第14地域が23.3%で続いている。

図1-2-2 地域別／地域の暮らしやすさ

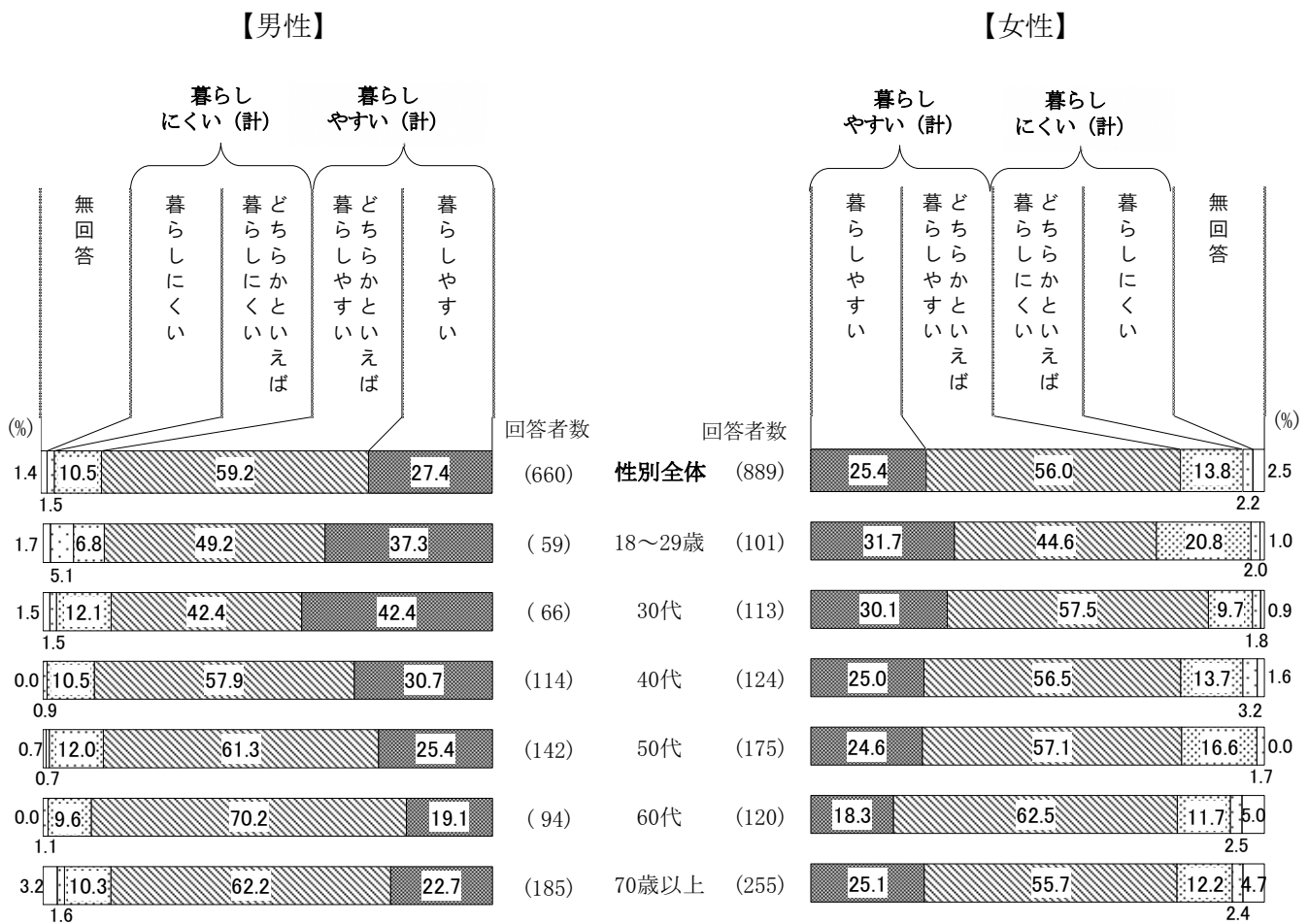


ウ クロス集計・性別、性・年代別／地域の暮らしやすさ

(ア) 性別でみると【暮らしやすい】は、男性（86.7%）の方が女性（81.4%）より5.3ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別でみると、男性では、【暮らしやすい】は30代と70歳以上を除いた年齢層で8割台後半と高く、60代で89.4%と最も高くなっている。女性では、【暮らしやすい】は30代で87.6%と最も高くなっている。一方、【暮らしにくい】は女性の18～29歳が22.8%で最も高く、男性の60代で10.6%と最も低くなっている。

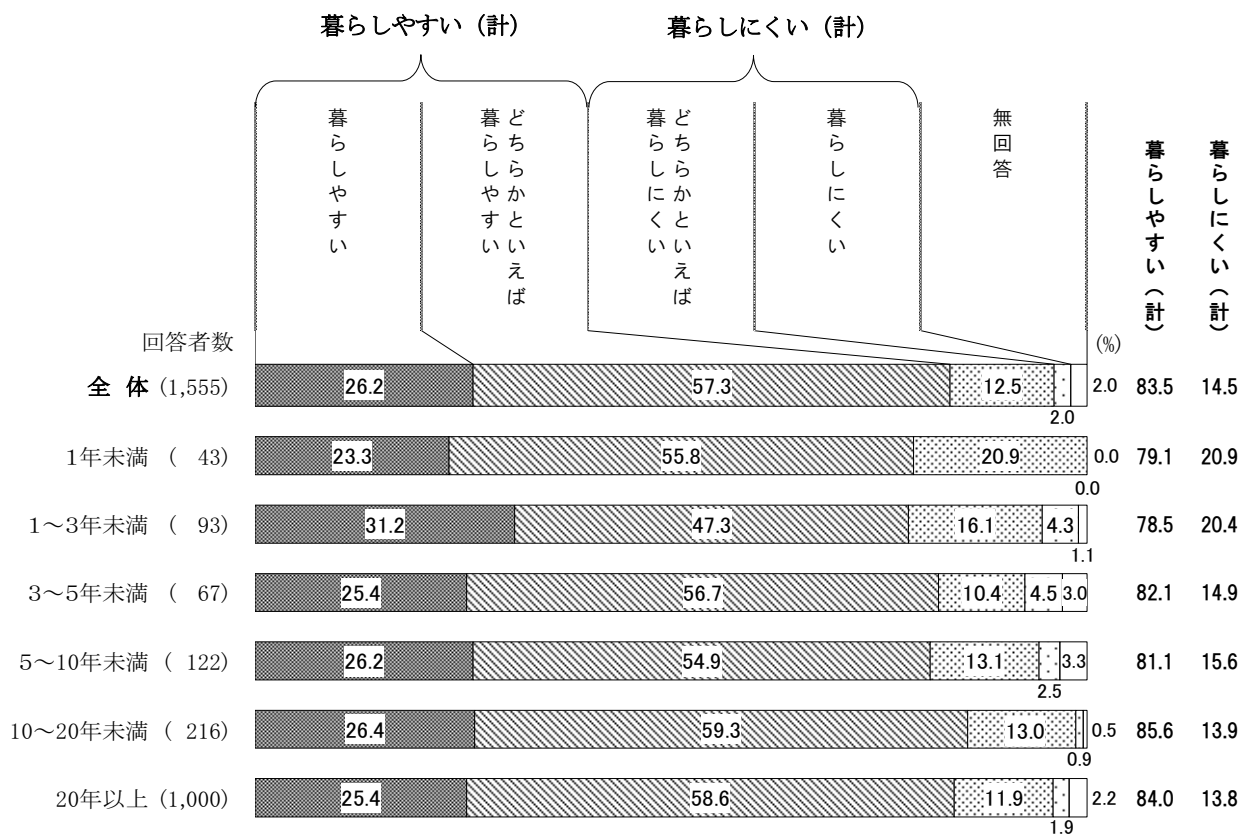
図1-2-3 性別、性・年代別／地域の暮らしやすさ



エ クロス集計・居住年数別／地域の暮らしやすさ

居住年数別でみると、【暮らしやすい】は「10～20年未満」で85.6%と最も高く、【暮らしにくい】は「1年未満」で20.9%と最も高くなっている。

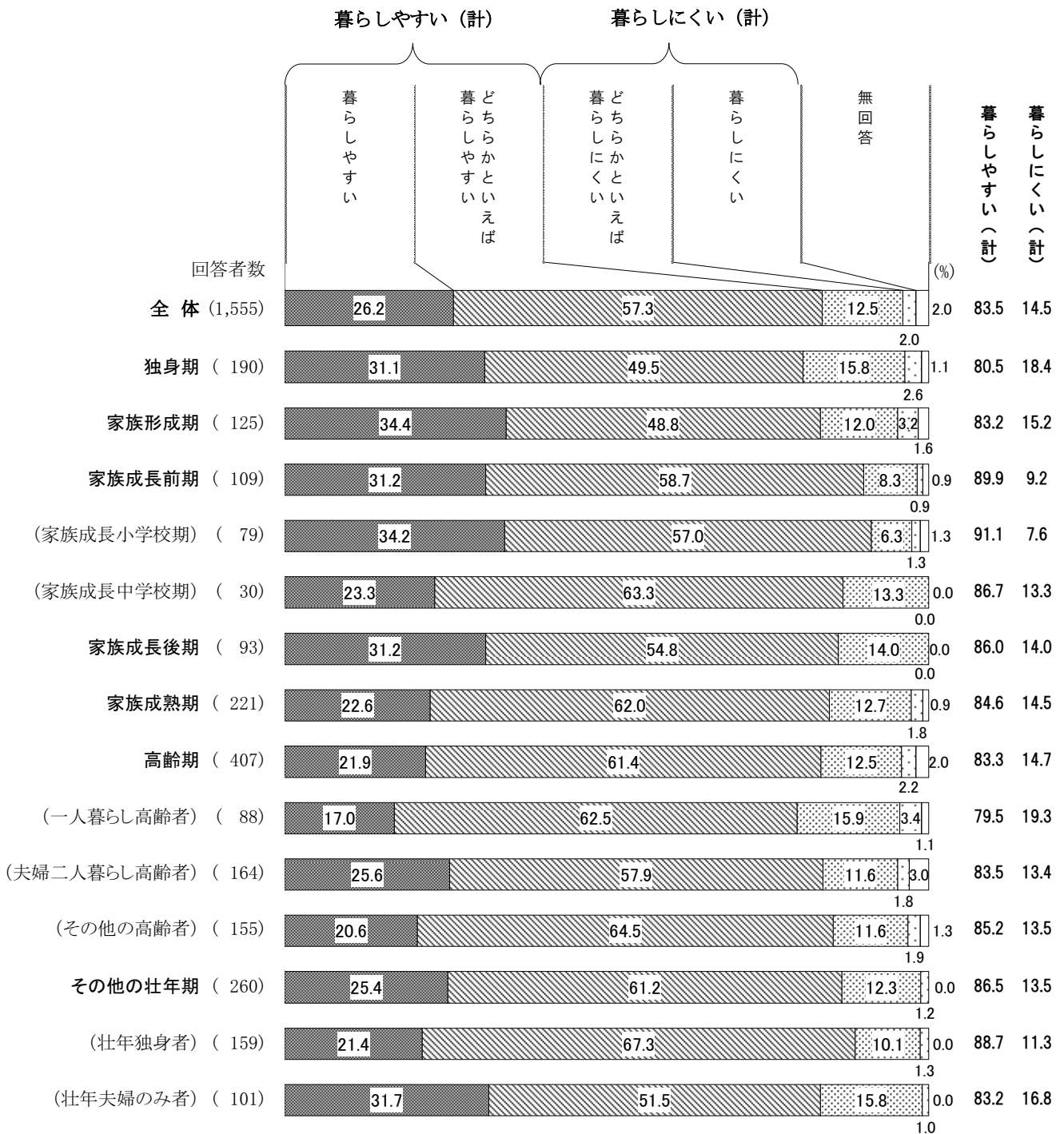
図1-2-4 居住年数別／地域の暮らしやすさ



オ クロス集計・ライフステージ別／地域の暮らしやすさ

ライフステージ別でみると、【暮らしやすい】は〈家族成長前期〉で89.9%と最も高く、次いで〈その他の壮年期〉（86.5%）となっており、【暮らしにくい】は〈独身期〉で18.4%と最も高くなっている。詳細区分でみると【暮らしやすい】は〈（家族成長小学校期）〉で91.1%と最も高く、【暮らしにくい】は〈（一人暮らし高齢者）〉で19.3%と最も高くなっている。

図1-2-5 ライフステージ別／地域の暮らしやすさ



（3）特に暮らしにくいと感じること

問2で「3 どちらかといえば暮らしにくい」または「4 暮らしにくい」とお答えの方に
問2-1 特に暮らしにくいと感じることは何ですか（〇は3つまで）。

■ “マナーやルールへの意識の低さ” が4割台半ばと4年連続で最も高い

ア 単純集計・経年比較／特に暮らしにくいと感じること

（ア）【暮らしにくい】という人に、その理由を聴いたところ、高い順に以下のとおりとなっている。

- ① 「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」（44.9%）
- ② 「交通の便が悪いこと」（44.0%）
- ③ 「治安が良くないこと」（30.2%）
- ④ 「買い物がしにくいこと」（27.6%）

（イ）前回調査に比べて増加している項目は、主に以下のとおりとなっている。

- ① 「家の広さなどの居住環境が悪いこと」（+6.7ポイント）
- ② 「治安が良くないこと」（+4.0ポイント）

（ウ）前回調査に比べて減少している項目は、主に以下のとおりとなっている。

- ① 「公共施設や介護・医療施設が不十分なこと」（-8.2ポイント）
- ② 「買い物がしにくいこと」（-5.6ポイント）

図1-3-1-① 経年比較／特に暮らしにくいと感じること

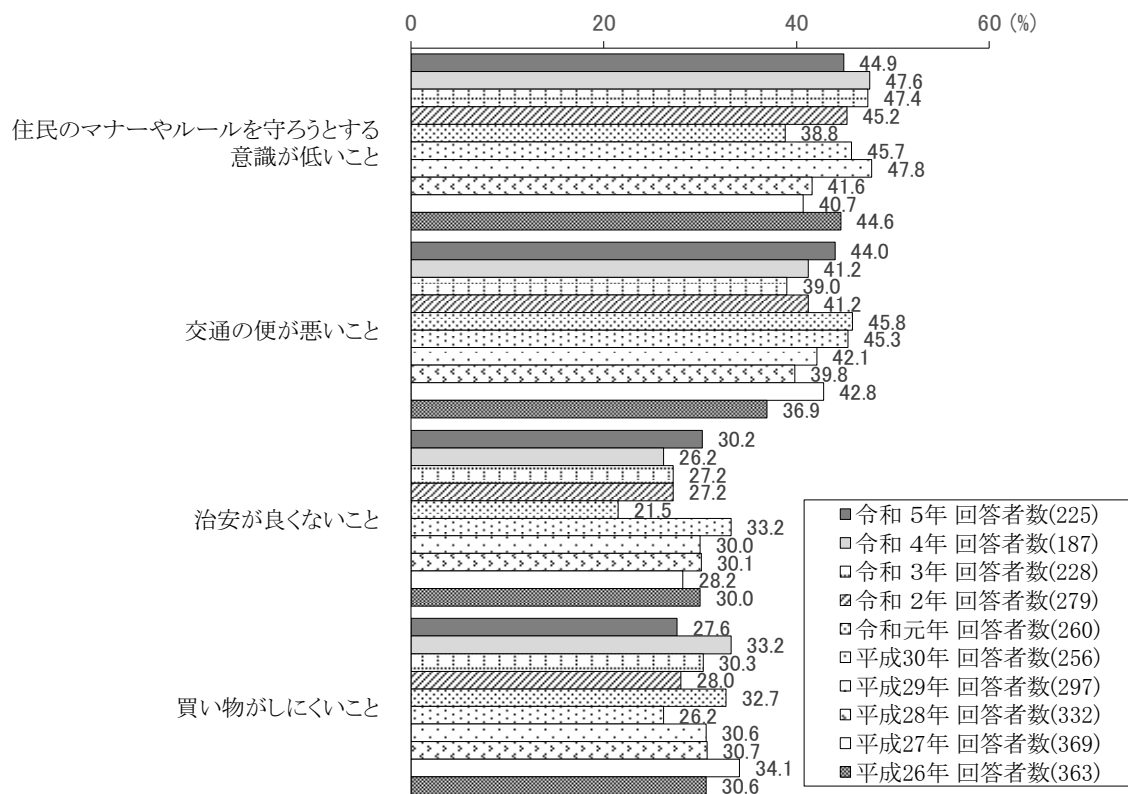


図1-3-1-② 経年比較／特に暮らしにくいと感じること

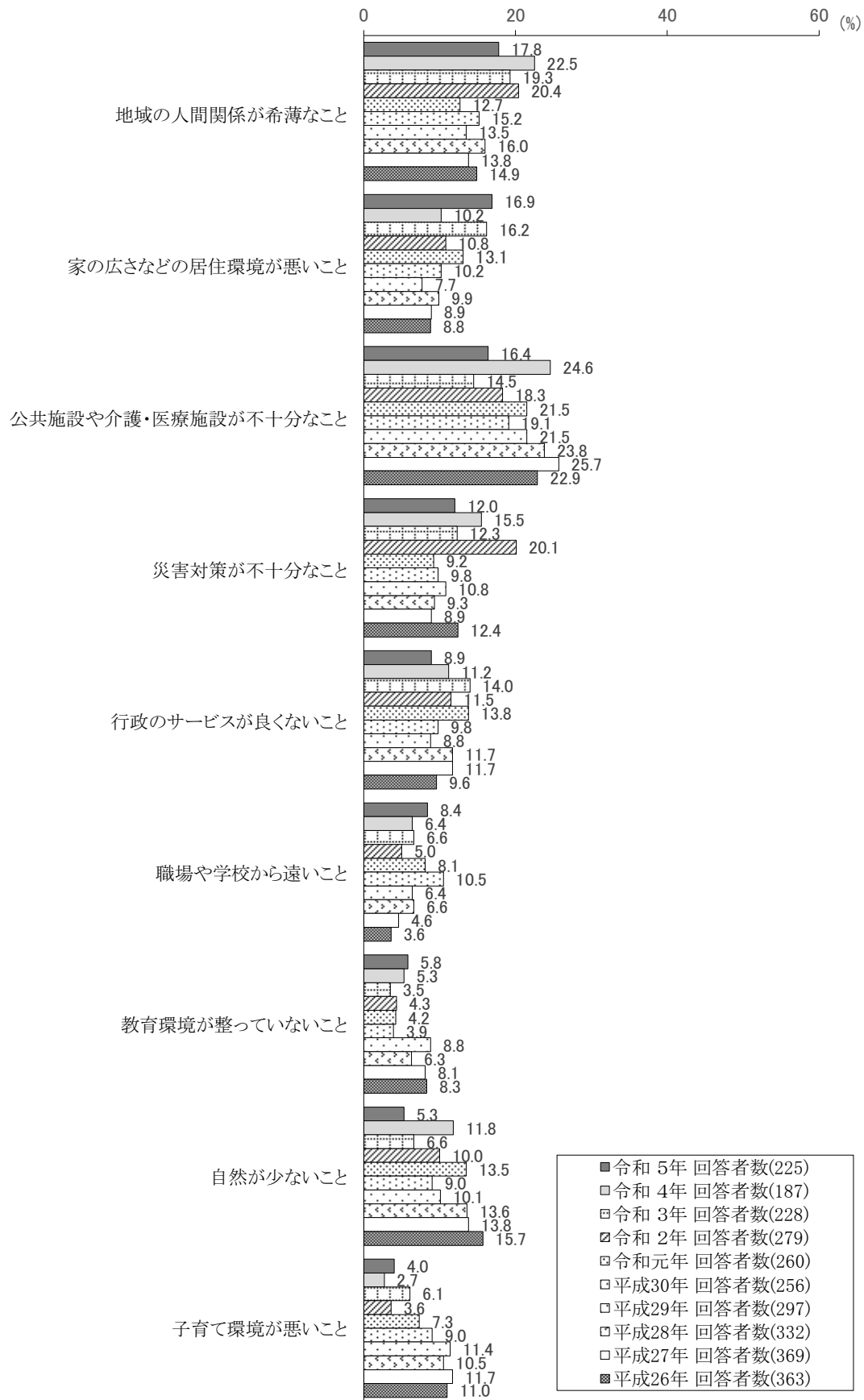
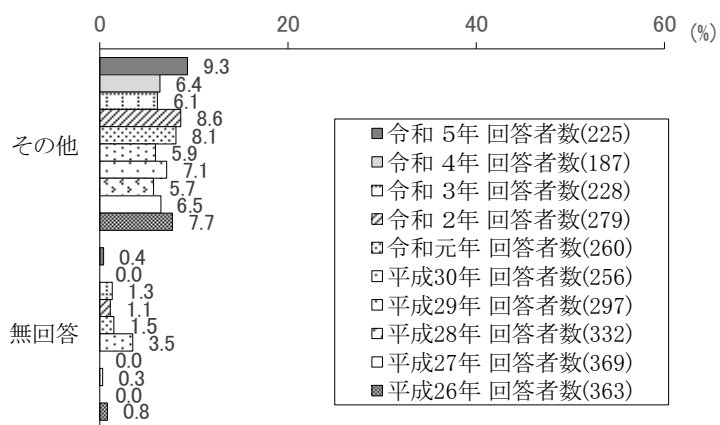


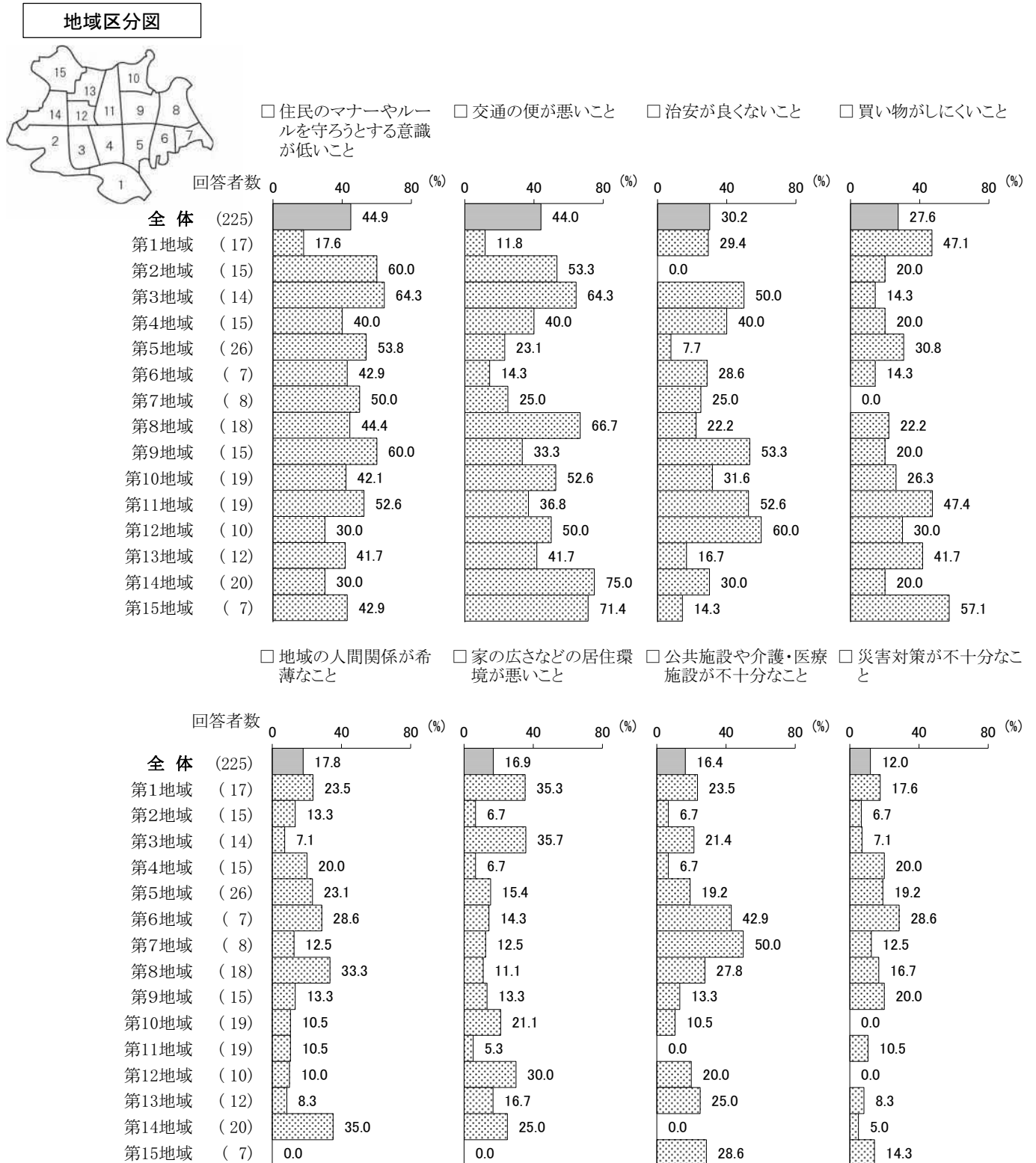
図1-3-1-③ 経年比較／特に暮らしにくいと感じること



イ クロス集計・地域別／特に暮らしにくいと感じること（上位8項目）

地域別でみると、すべての地域の回答者数が30未満となっていることから参考値にとどめる必要があるが、回答者数が10以上の地域に限ってしてみると、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」は第3地域（64.3%）、「交通の便が悪いこと」は第14地域（75.0%）、「治安が良くないこと」は第12地域（60.0%）で他の地域に比べて高くなっている。

図1-3-2 地域別／特に暮らしにくいと感じること／上位8項目



ウ クロス集計・性別、性・年代別／特に暮らしにくいと感じること（上位8項目）

（ア）性別でみると、8項目中6項目で男性の方が女性より高くなっている。

a 男性の方が女性より高くなっている項目

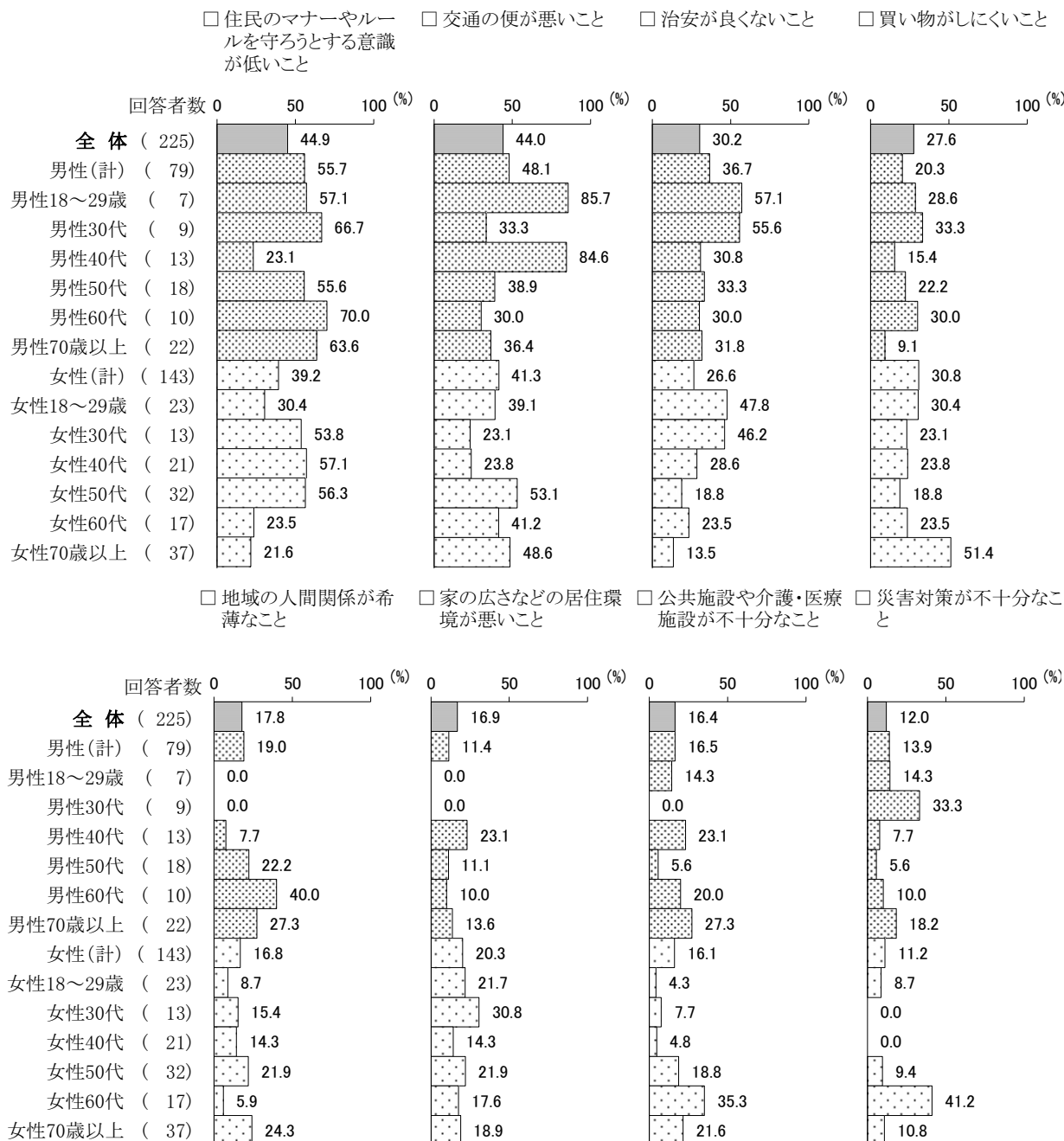
「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」（+16.5ポイント）、「治安が良くないこと」（+10.1ポイント）など。

b 女性の方が男性より高くなっている項目

「買い物がしにくいこと」（+10.5ポイント）、「家の広さなどの居住環境が悪いこと」（+8.9ポイント）。

（イ）性・年代別でみると、多くの性・年代層の回答者数が30未満となっていることから参考値にとどめる必要があるが、回答者数が10以上の性・年代層に限ってしてみると、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」は男性の60代と70歳以上で6割以上と高く、「交通の便が悪いこと」は男性の40代で8割台半ばと特に高くなっている。

図1-3-3 性別、性・年齢別／特に暮らしにくいと感じること／上位8項目



（4）定住意向

問3 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか（○は1つだけ）。

■【定住意向】は、8割で前回調査をさらに上回り、3年連続で最高値を更新

ア 単純集計・経年比較／定住意向

（ア）足立区への定住意向をみると、「ずっと住み続けたい」は35.3%で、「当分は住み続けたい」（45.5%）を合わせた【定住意向】は8割を占めている。一方、「区外に転出したい」は1割未満となっている。

（イ）前回調査と比較すると、【定住意向】は今回も8割台を維持し、3年連続で最高値を更新している。

図1-4-1-① 経年比較／定住意向

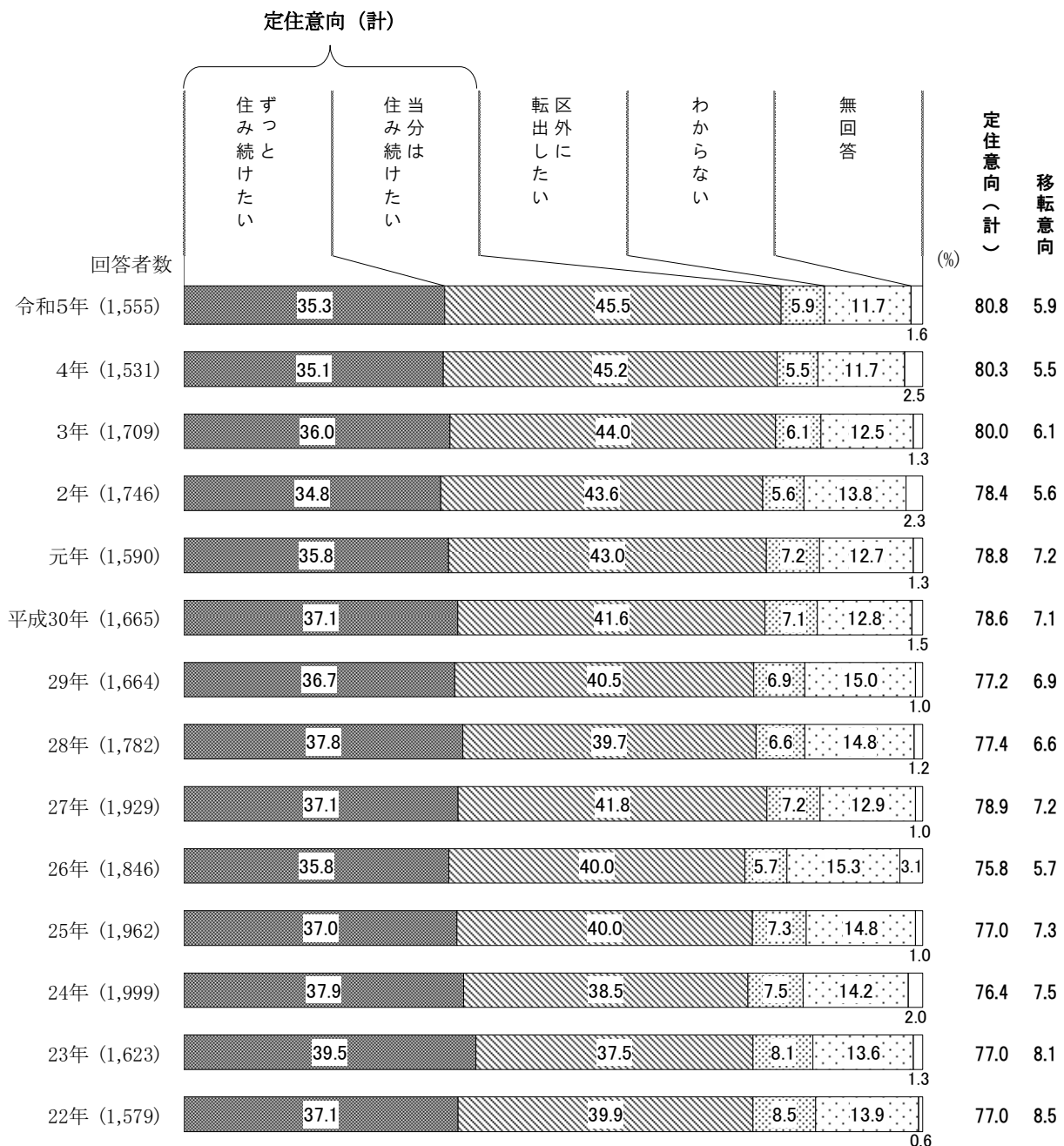
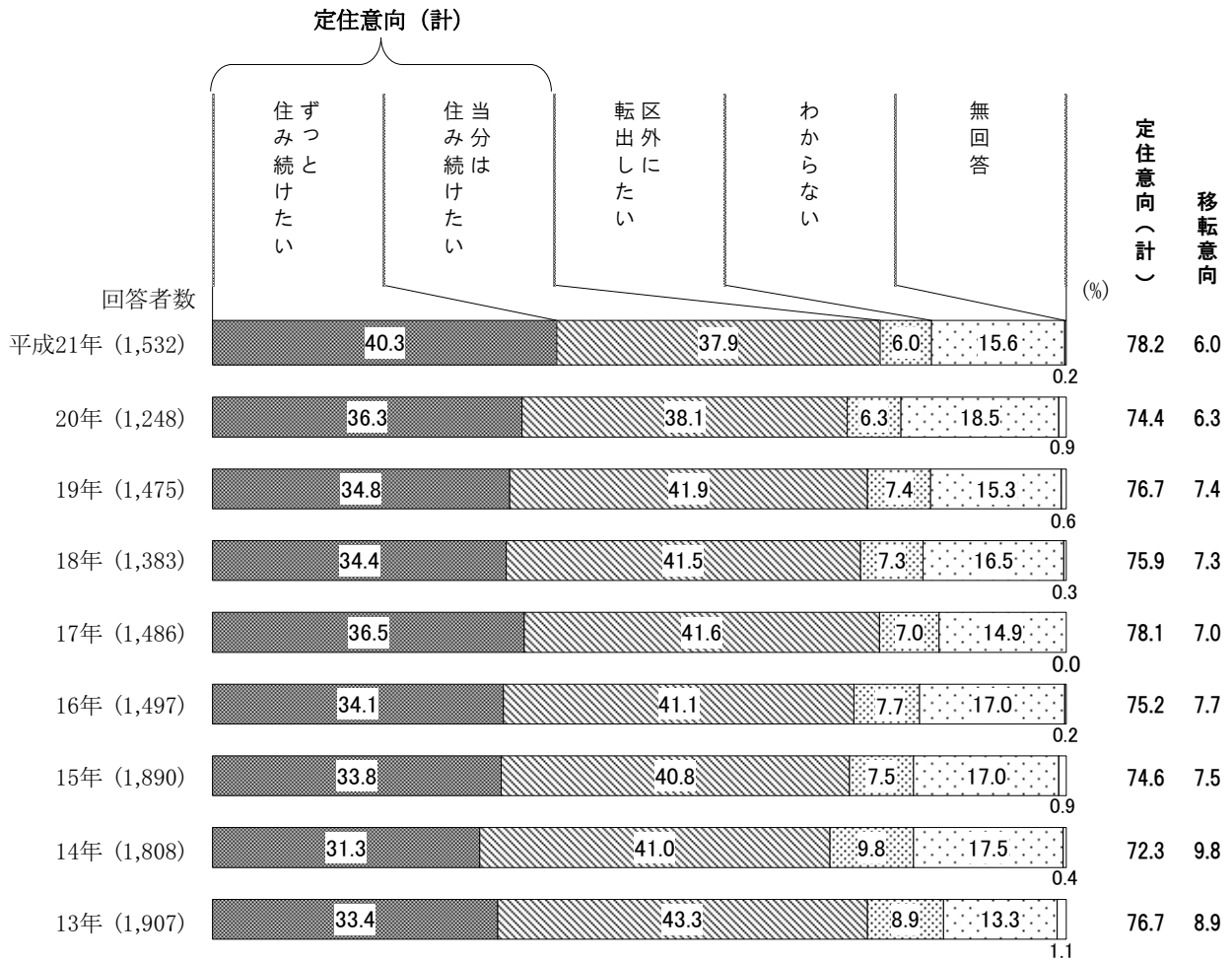


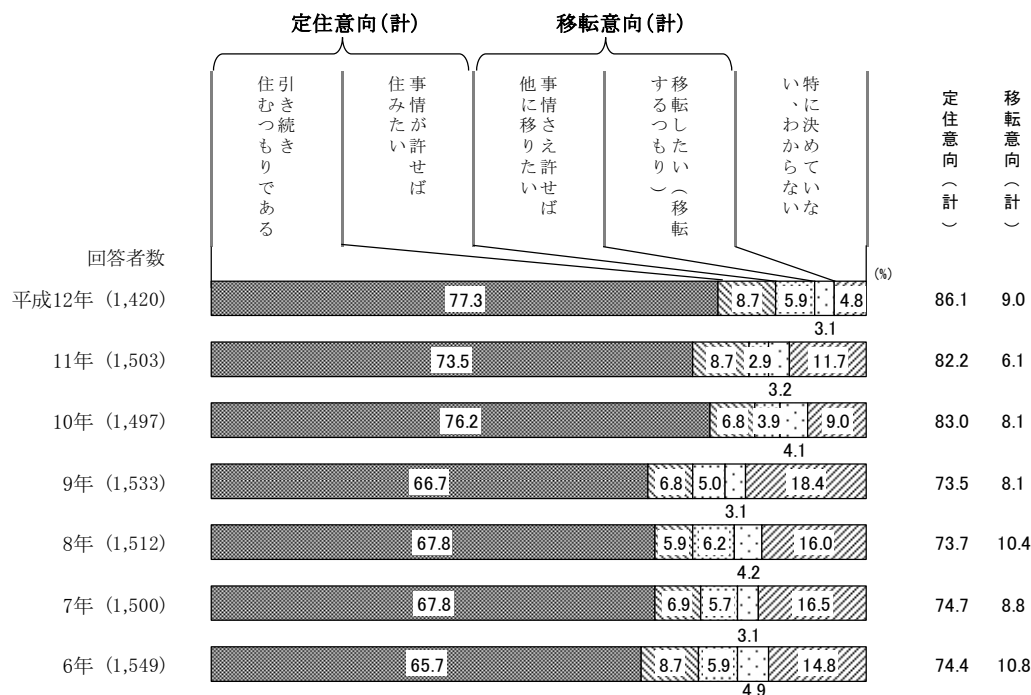
図1-4-1-② 経年比較／定住意向



参考／定住・移転意向の推移

問 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか。この中から1つにお答えください。

（○は1つ）

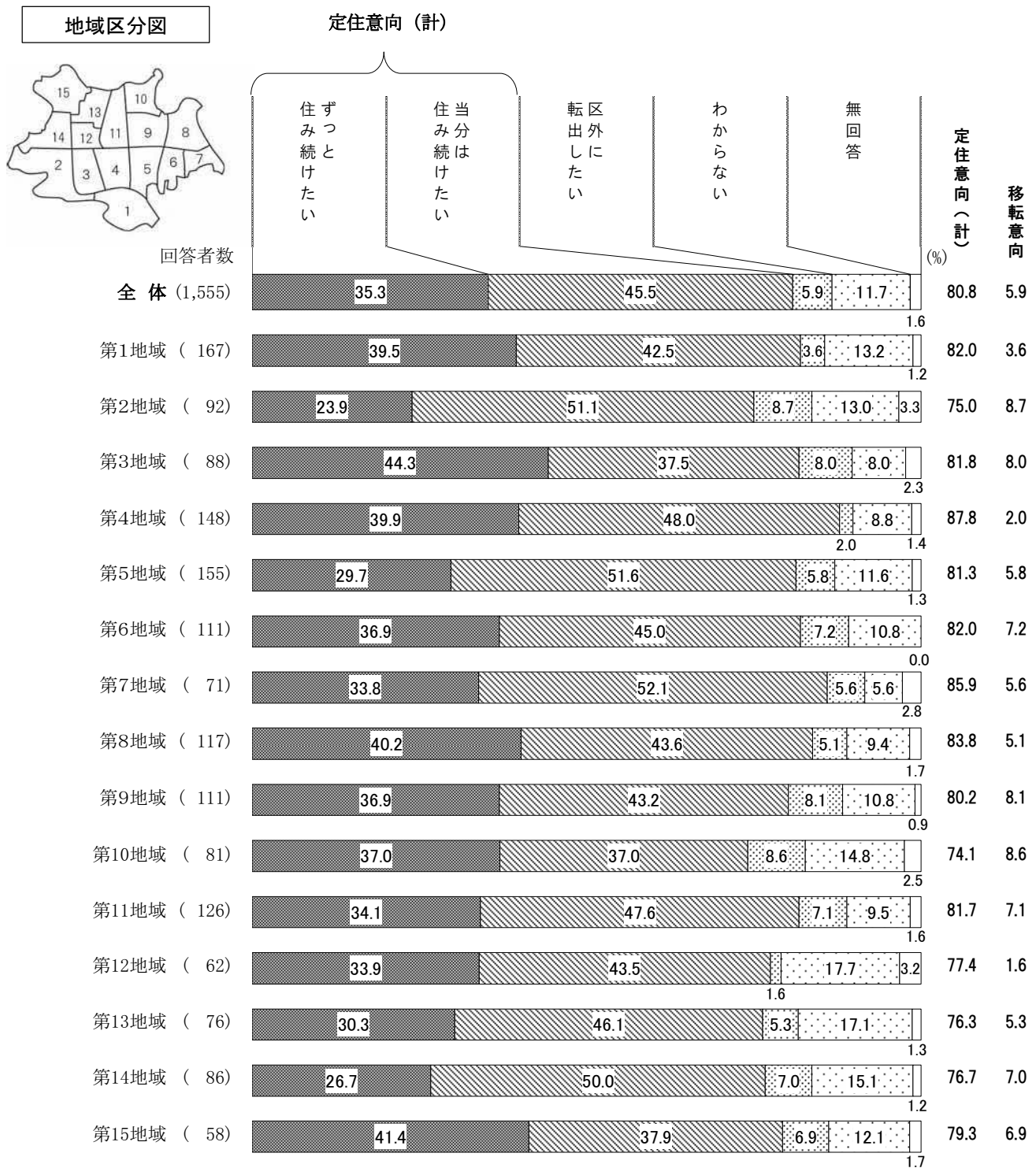


※ 平成12年度までと平成13年度以降では、調査方法（平成12年度までは訪問面接法、平成13年度以降は郵送配布郵送回収法）、質問文、選択肢が異なるため、結果を単純に比較することはできない。

イ クロス集計・地域別／定住意向

地域別でみると、【定住意向】は第4地域で87.8%と最も高く、次いで第7地域（85.9%）となっている。一方、「区外に転出したい」という【移転意向】は第2地域で8.7%と最も高く、僅差で第10地域で8.6%と続いている。

図1-4-2 地域別／定住意向

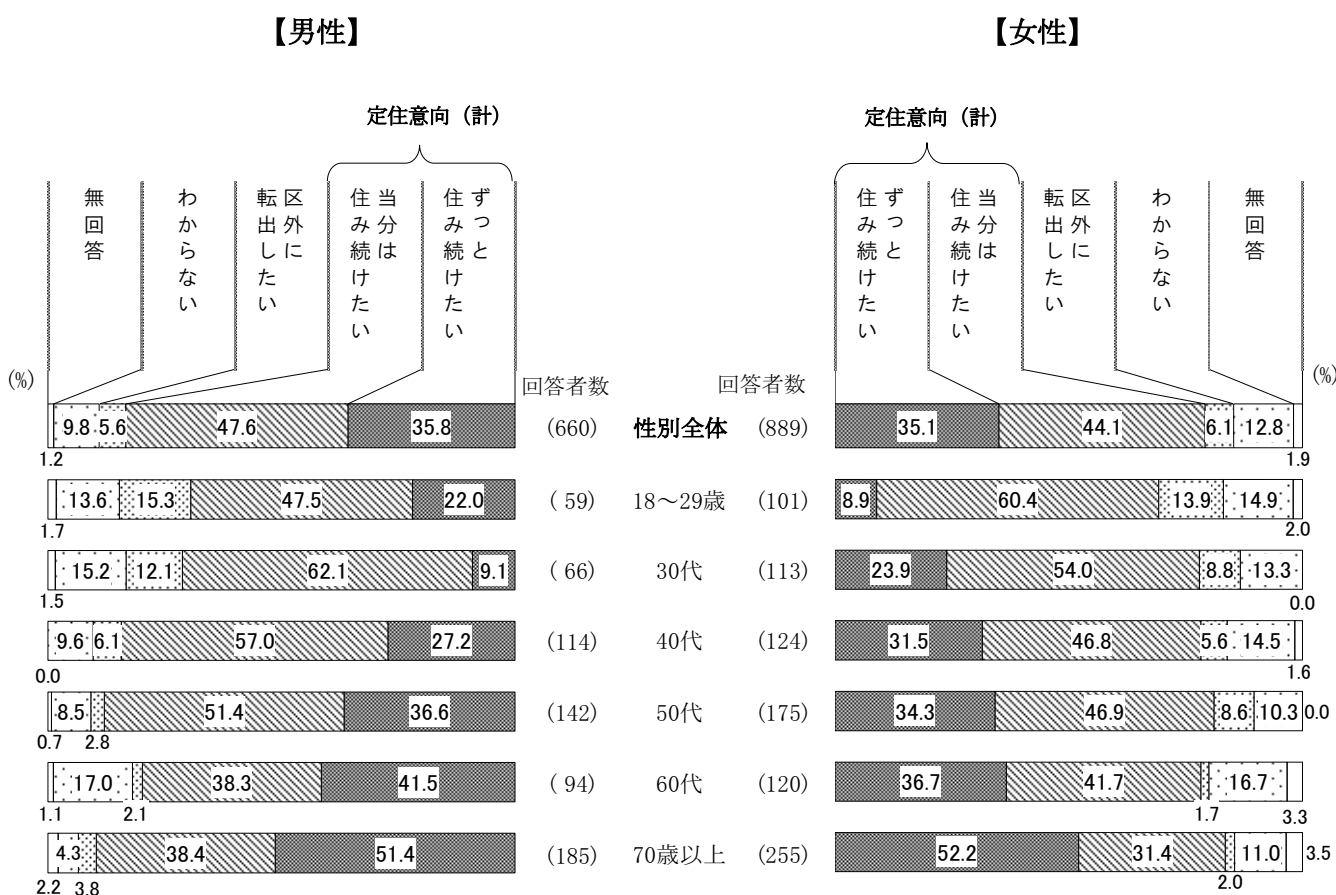


ウ クロス集計・性別、性・年代別／定住意向

(ア) 性別でみると、【定住意向】は、男性（83.3%）が女性（79.2%）よりも4.1ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別でみると、【定住意向】は、男性の70歳以上が89.7%で最も高く、次いで、男性の50代（88.0%）となっている。一方、「区外に転出したい」という【移転意向】は男女ともに18～29歳（男性15.3%、女性13.9%）が他の性・年代層に比べて高くなっている。

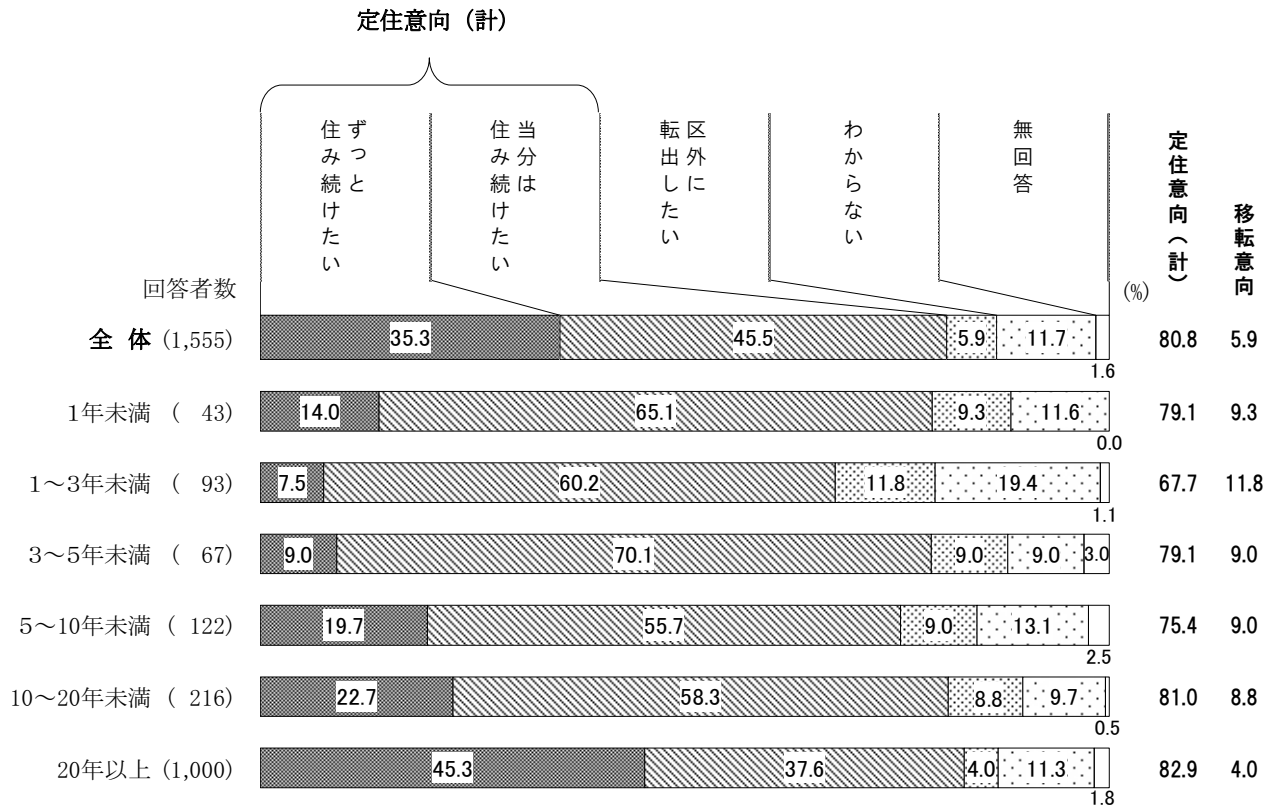
図1-4-3 性別、性・年代別／定住意向



エ クロス集計・居住年数別／定住意向

居住年数別で見ると、【定住意向】は20年以上で82.9%と最も高く、10～20年未満で81.0%、1年未満と3～5年未満で79.1%となっている。一方、「区外に転出したい」という【移転意向】は、1～3年未満で11.8%と最も高くなっている。

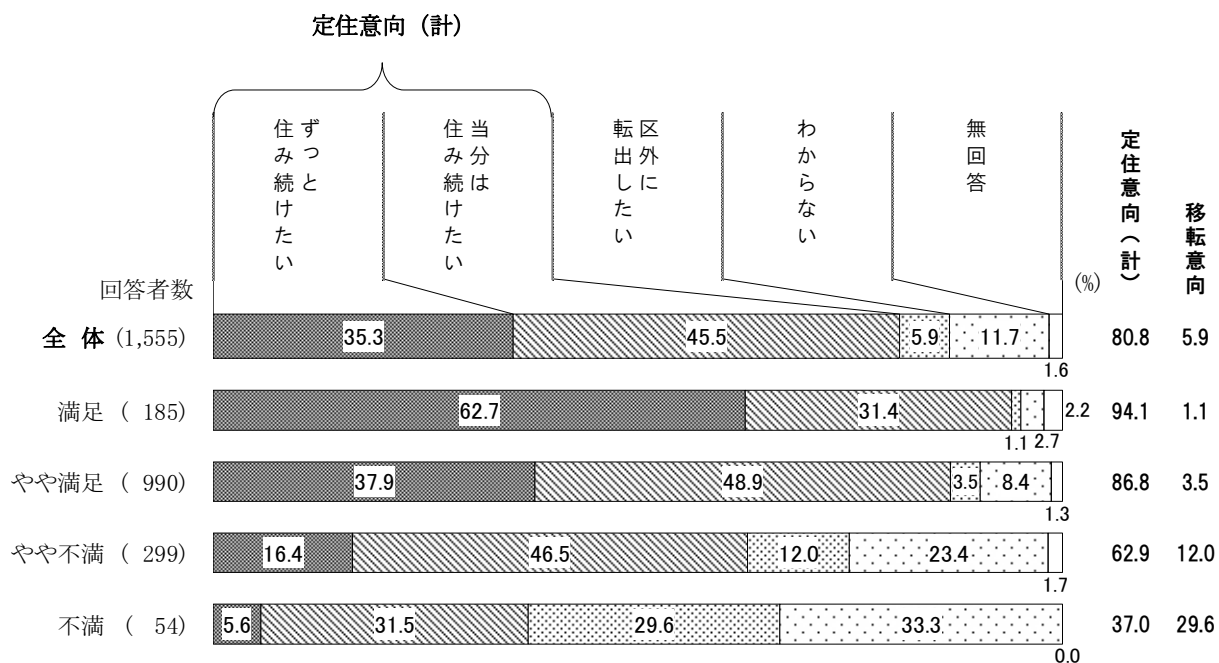
図1-4-4 居住年数別／定住意向



オ クロス集計・区政満足度別／定住意向

区政満足度別にみると、【定住意向】は満足が94.1%と最も高く、やや満足も86.8%と高くなっている。一方、やや不満で62.9%、不満では37.0%と低くなり、区政への満足度と定住意向には正の相関がみられる。

図1-4-5 区政満足度別／定住意向



カ クロス集計・ライフステージ別／定住意向

ライフステージ別でみると、【定住意向】は〈家族成長前期〉が86.2%で最も高く、次いで、〈高齢期〉が85.0%となっている。詳細区分でみると、〈(夫婦二人暮らし高齢者)〉が87.8%で最も高く、次いで〈(家族成長中学校期)〉が86.7%となっている。一方、〈独身期〉で6割台後半と最も低くなっている。

図1-4-6 ライフステージ別／定住意向

